AKTIO

鉄道機械レンタルカタログ

vol.3

アクティオの鉄道機械は様々な現場で利用されています

アクティオの鉄道機械はお客様の課題に合わせた
設計から製造、アフターメンテナンスまで
幅広く活躍いたします。

48-08

278621

レンタルカタログの見方

アクティオグループで保有している豊富なレンタル商品のうち、
代表的な商品（メーカー・型式）を掲載しておりますが、掲載以外の商品も取り扱っております。

■掲載している機種・仕様等は予告なく変更することがございます。
■地域によっては取り扱いのできない商品がございます。
■新機種の採用もしていますので、カタログ掲載以外の機種もお問い合わせください。
■センター管理機械の為、センターからの配送となる機械もございます。
■レンタル料金につきましては、最寄りの営業所へお問い合わせください。

お客様の安全を願って（作業資格と法定点検）

安全に作業して頂く為には、操作資格と法定点検は切っても切れない関係にあります。当カタログでは、操作資格と法定点検の種類を下のようなマークで各ページに記載してあります。安全作業の参考にして頂ければと考えています。

作業資格

免 作業又は公道を走行する場合には、免許が必要

技 技能講習の修了が必要

特教 特別教育の修了が必要、又は技能講習の修了が必要

法定点検

特自検 特定自主検査の対象機種

車検 自動車検査制度の検査及び定期点検の対象

電防 電撃防止装置の定期点検

揚検 揚重機検査（3t 以上）

各機種の必要資格の名称は P.57 の「運転資格・法定検査等一覧表」に記載しています。

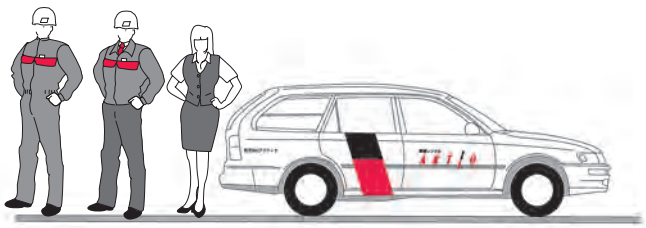
使用上の注意点

⚠ レンタル機械を使用する上での取り扱い注意点を説明しています。

NETIS 商品について

新技術情報提供システム（NETIS）登録商品につきましては、下のようなマークで各ページに記載しております。

NETIS登録番号：



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

CONTENTS

開発品の紹介

小型軌陸自動車の開発	4
軌陸車の走行に伴う砂撒き装置の開発	5

教育訓練・研修施設

教育訓練・研修施設紹介	6

工場紹介

工場紹介	8

軌陸車両系

軌陸ダンプ／狭軌	10
軌陸ダンプ／マルチ	12
軌陸ダンプ／標準軌	13
軌陸平トラック（狭軌）	14
リフトゲート付トラック	16
小型軌陸自動車	17
軌陸トラッククレーン付	18
軌陸高所作業車 9.9m	20
軌陸高所作業車 12.5m	23
軌陸高所作業車 17.4m	24
軌陸ダンプ積載式高所作業台	26

その他高所作業車

自走式バケットクローラ　高架橋用（12m）	27

軌陸車両オプション

脱線復旧用スライドジャッキ	28
軌陸車専用復旧台車	28
復旧台車収納 BOX（オプション品）	28
ダンプ用サイドスカート（オプション品）	29
軌陸車用牽引棒	29
衝突軽減システム	30

軌陸重機系

軌陸バックホー 0.2m^3	32
軌陸バックホー 0.25m^3	35
LHV 付軌陸バックホー	37
軌陸クローラクレーン	38

バックホーオプション

指揮者台	41
クイックヒッチ	41
高さ制限ワイヤー	42
鉄輪ベアリング絶縁カバー	42
作動警戒発光器	42
旋回制御装置搭載型　軌陸バックホー	43

バックホーアタッチメント

アタッチメント　スーパータイタンパ	44
マクラギグリッパー	44
グラップリングバケット	45
ハイブリットタイタンパー	45

軌陸用運搬機材

アルミ軽便トロッコ 1t（狭・中・標準軌）	46
鋼製軽便 3t トロッコ（狭軌）	47

軌陸用高所作業台

タワー台車	48
アルミトロタワー	48

鉄道用照明

鉄道 LED 投光機	49
鉄道用メタルハライド投光機	49

その他

仮設踏切（ゴムパネル）	50
軌陸車用 LED 特殊信号発光機	50
くるっとダンプ	51
ワイヤーソー	52

資料

レンタル契約について（レンタル約款）	53
アクティオレンタル保険制度	55
レンタル物件サポート特約制度	56
運転資格・法定検査等一覧表	57

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

小型軌陸自動車の開発

東日本旅客鉄道(株) 水戸支社
水戸保線技術センター 共同開発品

背 景 と 目 的

現在、降雨警備や地震警備で運転中止となった場合には、レールスターにより線路点検を実施している。レールスターによる線路点検は、責任者１名、点検者１名の２名で行い、その他にレールスターを運搬するトラックの運転手1名が必要となり、警備には３名の人員が必要となる。近年、ゲリラ豪雨や台風により、複数箇所での運転中止となった場合に人員の確保に最も苦労している。以上の課題から少人数で警備する方法を考えた結果、線路点検用の軌陸自動車の開発を行った。

開発前の問題点

警備には３名の人員が必要

開発してよくなった点

・本開発にて、小型軌陸自動車の試作品を開発しました。
・小型軌陸自動車は、道路と鉄道の両方を走行することができるため、２名での線路点検が可能となることから、警備等での人員削減を図ることが期待できます。

開 発 し た も の

・鉄輪ローラをアルミ素材の歯車式にし、軽量化と耐久性を実現しました。
・軽自動車の車格に合わせて、220mmの鉄輪を新たに制作しました。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸車の走行に伴う砂撒き装置の開発

第一建設工業(株) 線路技術部 共同開発品

背 景 と 目 的

軌陸車は軌道上走行時、鉄輪とレール共に鉄同士のため摩擦係数が小さく、レールに露が降りた場合や落ち葉、虫などを踏んだ際に空転が発生し走行不能な事態が発生しています。
その対策として地上作業員がレール踏面に焼き砂を撒き鉄輪とレールの摩擦力を増やし、空転を防いでいます。そこで労力軽減と作業効率向上を目的として、運転席上からのスイッチ操作で焼き砂をレール踏面に撒く装置の開発を行いました。

開発前の問題点

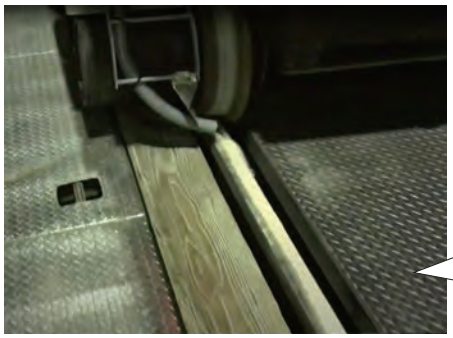
落ち葉・凍結による滑走での第三者災害や砂撒きを行う作業員との触車事故。

降雨・落葉・凍結による滑走での空転・立ち往生や砂撒きを行う作業員の転落事故。

開発してよくなった点

軌陸車の運転者が車上より走行中に砂を撒くことができるようになりました。
実際の作業環境においても、レール頭頂部に砂を撒くことが出来、装置が機能上問題無いことが確認することができるようになりました。

開 発 し た も の



タンク内の焼き砂を自動的にレール路面に流下させます。

砂撒き装置開発車輌

砂撒き装置取付検討

今 後 の 課 題

今回の開発品を軌陸車のオプション品として製品化出来るよう、引続き改良を行うようにします。
今回の開発において課題となった絶縁対策や鉄輪直張出しへの対策を行い、現場における安全と省力化に寄与できる開発を、今後も継続していきます。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

アクティオでは全国で軌陸車

メーカーによって操作方法が異なる軌陸車を安全かつ効率的

教育訓練実施例

●取扱い教育及び緊急脱出訓練

軌陸車を安全に使用していただくため、専門講師による講習を行っています。

●軌陸機械の始業前点検

事前点検を行うことで軌道上での油漏れや故障リスクを低減することができます。

※教育訓練施設を全国に拡大しています。

の実地講習を行っています

にご使用いただくため全国の拠点で講習を実施しています。

開催拠点概要（代表例）

●東京DLセンター
東京都江東区新砂3-6-41
全長:60m
仕様:広軌・狭軌、15%勾配、座学160名対応

●三重いなべテクノパーク統括工場
三重県いなべ市員弁町大字大泉字藤谷2178-8
全長:70m
仕様:狭軌、曲線R200、座学50名対応

●九州テクノパーク工場
福岡県筑後市大字長浜426-10
全長:50m
仕様:広軌・狭軌、座学50名対応

※詳細については最寄りの営業所にお問い合わせ下さい。

自社機械の制

軌陸ダンプ・ユニック・平トラックの設計から
鉄道工事用機械のレンタルについてはお客様が安心安全に使用で

設計・製造から点検・整備までワ

1 → 設計

お客様のニーズを引き出した設計

2 → 製造

自社工場での製造

作・整備体制

製造まで全て一貫して自社で行っています。
きるように、熟練整備スタッフによる予防整備を実施しています。

ンストップでご対応いたします

3 → 点検

安心・安全を提供する点検

4 → 整備

軌陸車のプロによる綿密な整備

鉄道機械工場・鉄道技術開発課　神奈川県愛甲郡愛川町中津字桜台

軌陸ダンプ／狭軌

免 車検

オンレール（載線）時間の大幅短縮

●転車台（ターンテーブル）は、全車両に標準搭載です（油圧旋回式もあります）。
載線場又は踏切以外でのオンレール（載線）には、転車台中央に枕木等を置くことで対応可能です。

安定した軌陸走行を実現

●油圧駆動と違いタイヤの動力で鉄輪を駆動し、車両と連動したアクセルペダルとブレーキペダルで安全かつ簡単に操作できます。

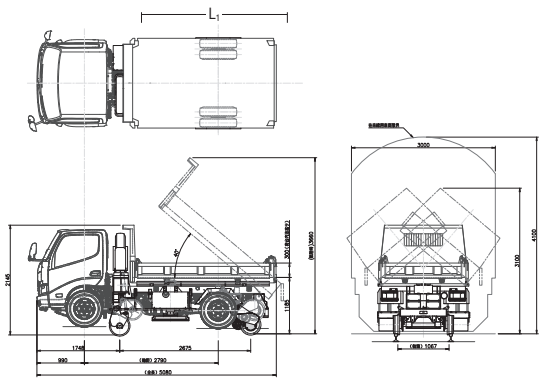
充実した安全装置

●非常用ポンプを搭載していますので緊急時手動操作で車輪の張出・格納と転車台（一部を除く）の操作が可能です。

商品コード		GF1 33EM0
メーカー		アクティオ
型式※1		OR3D-008
最大積載量※2	(kg)	2,800
燃料		軽油
乗車定員	(人)	3
ダンプ装置		三転式ダンプ、荷台三方開
軌陸駆動方式		タイヤの動力で鉄輪を駆動
ミッション		6速マニュアル
鉄車輪径	(mm)	φ380
対応軌道幅	(mm)	1,067
鉄輪絶縁		4輪絶縁
軌陸ブレーキ（ブレーキペダル連動）		前輪ディスク式
		後輪タイヤ動力連動式
		サイドブレーキON時 4輪駐車ブレーキ作動
寸法※2	全長L (mm)	5,080
	全幅W (mm)	1,960
	全高H (mm)	2,145
	荷台長L_1 (mm)	2,950
	荷台幅W_1 (mm)	1,775
オンレール時の荷台高さ		1,185
車両重量※2	(kg)	5,030

※1　JR東日本型式認定番号　OR3D-008：YA-02-010改
※2　車載装備や車両型式によって異なります。

寸法図



特長

・転車台

・転車台旋回

・非常用ポンプ

・狭軌（1,067mm）

・タイヤ動力で鉄輪を駆動

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸ダンプ／狭軌

免 車検

オンレール（載線）時間の大幅短縮

●転車台（ターンテーブル）は、全車両に標準搭載です。
載線場又は踏切以外でのオンレール（載線）には、転車台中央に枕木等を置くことで対応可能です。

安定した軌陸走行を実現

●油圧駆動と違いタイヤの動力で鉄輪を駆動し、車両と連動したアクセルペダルとブレーキペダルで安全かつ簡単に操作できます。

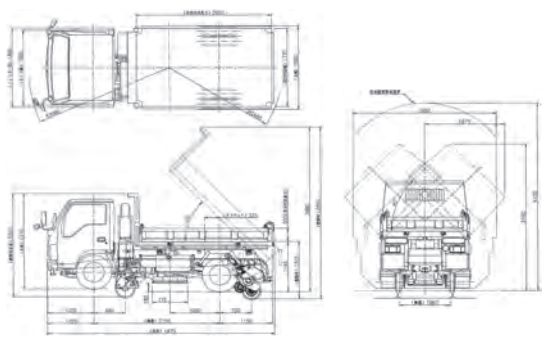
充実した安全装置

●非常用ポンプを搭載していますので緊急時手動操作で車輪の張出・格納と転車台（一部を除く）の操作が可能です。

商品コード		GF1 33EA0
メーカー		アクティオ
型式※1		OR3D-007
最大積載量※2	(kg)	2,700
燃料		軽油
乗車定員	(人)	3
ダンプ装置		三転式ダンプ、荷台三方開
軌陸駆動方式		タイヤの動力で鉄輪を駆動
ミッション		6速オートマチック
鉄車輪径	(mm)	φ380
対応軌道幅	(mm)	1,067
鉄輪絶縁		4輪絶縁
軌陸ブレーキ（ブレーキペダル連動）		前輪電気シリンダ式
		後輪タイヤ動力連動式
		サイドブレーキON時 4輪駐車ブレーキ作動
寸法※2	全長L (mm)	4,970
	全幅W (mm)	1,900
	全高H (mm)	2,210
	荷台長L_1 (mm)	2,950
	荷台幅W_1 (mm)	1,770
オンレール時の荷台高さ		1,310
車両重量※2	(kg)	5,010

※1 JR東日本型式認定番号 OR3D-007：YA-02-007改対、OR3D-005：YA-02-007改
※2 車載装備や車両型式によって異なります。

寸法図



特長

・転車台

・非常用ポンプ

・狭軌（1,067mm）

・タイヤ動力で鉄輪を駆動

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸ダンプ／マルチ

免 車検

オンレール（載線）時間の大幅短縮

●転車台（ターンテーブル）は、全車両に標準搭載です。
載線場又は踏切以外でのオンレール（載線）には、転車台中央に枕木等を置くことで対応可能です。

安定した軌陸走行を実現

●油圧駆動と違いタイヤの動力で鉄輪を駆動し、車両と連動したアクセルペダルとブレーキペダルで安全かつ簡単に操作できます。

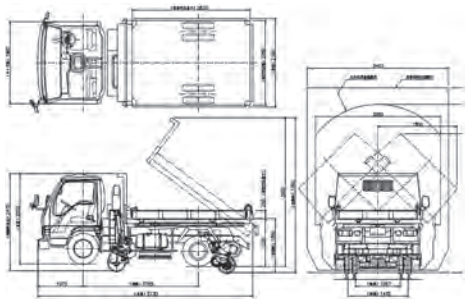
充実した安全装置

●非常用ポンプを搭載していますので緊急時手動操作で車輪の張出・格納転車台の操作が可能です。

商品コード		GF1 33CA0
メーカー		アクティオ
型式※1		OR3DM-01
最大積載量※2	(kg)	2,150
燃料		軽油
乗車定員	(人)	3
ダンプ装置		三転式ダンプ、荷台三方開
軌陸駆動方式		タイヤの動力で鉄輪を駆動
ミッション		4速オートマチック
鉄車輪径	(mm)	φ380
対応軌道幅	(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁		4輪絶縁
軌陸ブレーキ（ブレーキペダル連動）		前輪電気シリンダ式
		後輪タイヤ動力連動式
		Pレンジ0N時4輪駐車ブレーキ作動
寸法※2	全長L (mm)	5,130
	全幅W (mm)	2,160
	全高H (mm)	2,250
	荷台長L_1 (mm)	2,830
	荷台幅W_1 (mm)	2,060
オンレール時の荷台高さ	(mm)	1,390
車両重量※2	(kg)	5,940

※1　JR東日本型式認定番号　OR3DM-002：YA-02-005対、OR3DM-01：YA-02-005
※2　車載装備や車両型式によって異なります。

寸法図



特長

・狭軌・中軌
・標準軌に対応（マルチ）

・タイヤ動力で鉄輪を駆動

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸ダンプ／標準軌

免 車検

オンレール（載線）時間の大幅短縮

●転車台（ターンテーブル）は、全車両に標準搭載です（標準軌は円型・油圧旋回式）。
載線場又は踏切以外でのオンレール（載線）には、転車台中央に枕木等を置くことで対応可能です。

安定した軌陸走行を実現

●油圧駆動と違いタイヤの動力で鉄輪を駆動し、車両と連動したアクセルペダルとブレーキペダルで安全かつ簡単に操作できます。

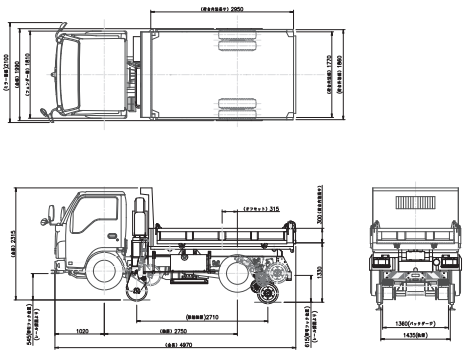
充実した安全装置

●非常用ポンプを搭載していますので緊急時手動操作で車輪の張出・格納転車台の操作が可能です。

商品コード			GF1 33DA0
メーカー			アクティオ
型式※1			OR3DS-001
最大積載量※2		(kg)	2,950
燃料			軽油
乗車定員		(人)	3
ダンプ装置			三転式ダンプ、荷台三方開
軌陸駆動方式			タイヤの動力で鉄輪を駆動
ミッション			6速オートマチック
鉄車輪径		(mm)	φ380
対応軌道幅		(mm)	1,435
鉄輪絶縁			4輪絶縁
軌陸ブレーキ（ブレーキペダル連動）			前輪ディスク式
			後輪タイヤ動力連動式
			サイドブレーキON時4輪駐車ブレーキ作動
寸法※2	全長L	(mm)	4,970
	全幅W	(mm)	1,990
	全高H	(mm)	2,105
	荷台長L_1	(mm)	2,950
	荷台幅W_1	(mm)	1,770
オンレール時の荷台高さ		(mm)	1,270
車両重量※2		(kg)	4,860

※1　JR東日本型式認定番号　OR3DS-001：YA-02-012改、OR3DS-002：YA-02-014改
※2　車載装備や車両型式によって異なります。

寸法図



特長

・円型転車台（標準軌）

・タイヤ動力で鉄輪を駆動

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸平トラック（狭軌）

免 車検

オンレール（載線）時間の大幅短縮

●荷台長さ4,445mm最大積載量2,550kgを実現し、角度調整付き転車台（ターンテーブル）を標準搭載しています。

安定した軌陸走行を実現

●油圧駆動と違いタイヤの動力で鉄輪を駆動し、車両と連動したアクセルペダルとブレーキペダルで安全かつ簡単に操作できます。

充実した安全装置

●非常用ポンプを搭載していますので、緊急時手動操作で車輪の張出・格納等が可能です。

商品コード		GF9 30DA0
メーカー		アクティオ
型式※1		OR3TN-001
最大積載量※2	(kg)	2,550
燃料		軽油
乗車定員	(人)	2
軌陸駆動方式		タイヤの動力で鉄輪を駆動
ミッション		6速オートマチック
鉄車輪径	(mm)	φ380
対応軌道幅	(mm)	1,067
鉄輪絶縁		4輪絶縁
軌陸ブレーキ（ブレーキペダル連動）		前輪ディスク式ブレーキ
		後輪タイヤ動力連動式
		サイドブレーキON時4輪駐車ブレーキ作動
寸法※2	全長L (mm)	6,915
	全幅W (mm)	2,190
	全高H (mm)	2,510
	荷台長L_1 (mm)	4,445
	荷台幅W_1 (mm)	2,080
車両重量※2	(kg)	5,330

※1　JR東日本型式認定番号　OR3TN-001：YA-02-011改
※2　車載装備や車両型式によって異なります。

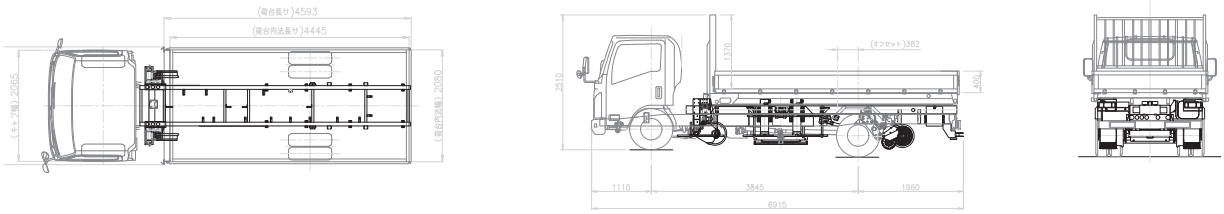
特長

・転車台（角度調節可能）

・荷台（長4,445×幅2,080×高400）

・タイヤ動力で鉄輪を駆動

寸法図



開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸平トラック（狭軌）

免 車検

オンレール（載線）時間の大幅短縮

●荷台長さ4,500mm最大積載量2,450kgを実現し、角度調整付き転車台（ターンテーブル）を標準搭載しています。

安定した軌陸走行を実現

●油圧駆動と違いタイヤの動力で鉄輪を駆動し、車両と連動したアクセルペダルとブレーキペダルで安全かつ簡単に操作できます。

充実した安全装置

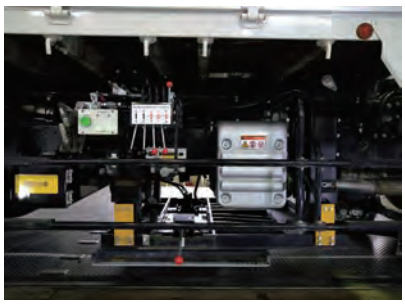
●非常用ポンプを搭載していますので、緊急時手動操作で車輪の張出・格納等が可能です。

商品コード		GF9 30DM0
メーカー		アクティオ
型式※1		OR3TN-002
最大積載量 (kg)		2,400
燃料		軽油
乗車定員 (人)		2
軌陸駆動方式		タイヤの動力で鉄輪を駆動
ミッション		6速マニュアル
鉄車輪径 (mm)		φ382
対応軌道幅 (mm)		1,067
鉄輪絶縁		4輪絶縁
軌陸ブレーキ（ブレーキペダル連動）		前輪ディスク式ブレーキ
		後輪タイヤ動力連動式
		サイドブレーキON時4輪駐車ブレーキ作動
寸法※2	全長L (mm)	6,850
	全幅W (mm)	2,180
	全高H (mm)	2,445
	荷台長L_1 (mm)	4,500
	荷台幅W_1 (mm)	2,080
車両重量※2 (kg)		5,460

※1　JR東日本型式認定番号　OR3TN-002：YA-02-015改
※2　車載装備や車両型式によって異なります。

特長

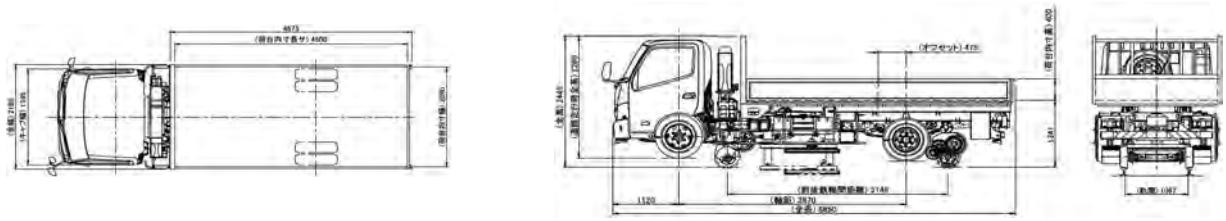
・転車台（角度調節可能）



・荷台（長4,500×幅2,080×高400）

・タイヤ動力で鉄輪を駆動

寸法図



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

リフトゲート付トラック

免 車検

オンレール（載線）時間の大幅短縮

●転車台（ターンテーブル）は、全車両に標準搭載です。
　載線場又は踏切以外でのオンレール（載線）には、転車台中央に枕木等を置くことで対応可能です。

安定した軌陸走行を実現

●油圧駆動と違いタイヤの動力で鉄輪を駆動し、車両と連動したアクセルペダルとブレーキペダルで安全かつ簡単に操作できます。

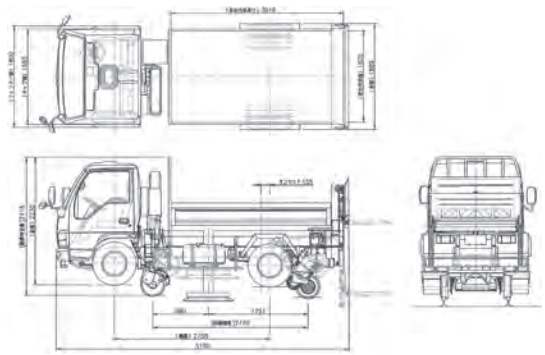
充実した安全装置

●非常用ポンプを搭載していますので緊急時手動操作で車輪の張出・格納と転車台の操作が可能です。

商品コード		GF9 30DA2
メーカー		アクティオ
型式※1		OR3H-002
最大積載量	(kg)	2,450
リフトゲート積載量	(kg)	600
燃料		軽油
乗車定員	(人)	3
軌陸駆動方式		タイヤの動力で鉄輪を駆動
ミッション		6速オートマチック
鉄車輪径	(mm)	φ380
対応軌道幅	(mm)	1,067
鉄輪絶縁		4輪絶縁
軌陸ブレーキ（ペダルブレーキ連動）		前輪ディスク式ブレーキ
		後輪タイヤ連動式
		サイドブレーキON時　4輪駐車ブレーキ作動
寸法※2	全長L (mm)	4,970
	全幅W (mm)	1,900
	全高H (mm)	2,210
	荷台長L_1 (mm)	2,950
	荷台幅W_1 (mm)	1,770
車両重量※2	(kg)	4,840

※1　JR東日本型式認定番号　OR3H-002：YA-016改
※2　車載装備や車両型式によって異なります。

寸法図



特長

・転車台

・非常用ポンプ

・狭軌（1,067mm）

・タイヤ動力で鉄輪を駆動

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

小型軌陸自動車

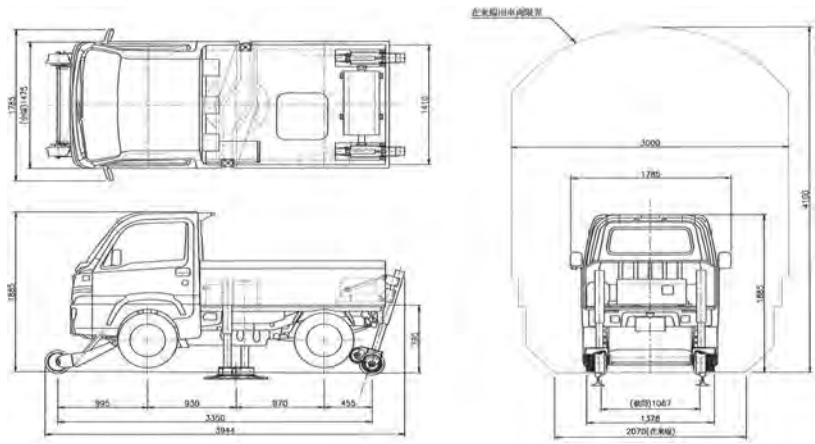
免 車検

●軽トラックベースのため、狭い踏切でも載線・離線が可能です。
●最小2名での載線・離線・軌道点検が可能です。
●タイヤ動力で鉄輪を駆動し、ブレーキも車輛ペダルと連動ため、安全で簡単に操作可能です。
●鉄輪走行のため、踏切通過時の脱線の心配はありません。
●転車台が円形のため、載線・離線時にそのままの向きで作業が可能です。
●緊急時にはタイヤ駆動方式に切り替えての走行が可能です。また、非常用ポンプを搭載しているため、手動操作で車輪・転車台の張出・格納が可能です。

商品コード		GFG A06AA
メーカー		アクティオ
型式		SRV-001
最大積載量 (kg)		150
燃料		ガソリン
乗車定員 (人)		2
軌陸駆動方式		タイヤ動力で鉄輪を駆動
ミッション		3速オートマチック
鉄車輪径 (mm)		φ220
対応軌道幅 (mm)		1,067
鉄輪絶縁		4輪絶縁
軌陸ブレーキ (ペダルブレーキ連動)		常用ブレーキ：後輪タイヤ動力連動式
		サイドブレーキON時4輪ディスクブレーキ
寸法	全長	3,944
	全幅	1,785
	全高H	1,885
車両重量 (kg)		1,300

JR東日本型式認定番号　YA-99-001B

寸法図



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸トラッククレーン付

技 免 車検

オンレール（載線）時間の大幅短縮

●荷台長さ3,650mmを実現し、角度調整機能付き転車台（ターンテーブル）を標準搭載しています。
載線場又は踏切以外でのオンレール（載線）には、転車台中央に枕木等を置くことで対応可能です。

安定した軌陸走行を実現

●油圧駆動と違いタイヤの動力で鉄輪を駆動し、車両と連動したアクセルペダルとブレーキペダルにより安全かつ簡単に操作できます。

充実した安全装置

●非常用ポンプを搭載していますので、緊急時手動操作でクレーン装置や車輪の張出・格納等が可能です。高さ制限装置・アウトリガ格納忘れ警告装置付きです。

商品コード		GF2 34CA1
メーカー		アクティオ
型式※1		OR3CM-003
最大積載量※2	(kg)	1,200
燃料		軽油
乗車定員	(人)	2
クレーン装置		2.9t吊りフックイン
軌陸駆動方式		タイヤの動力で鉄輪を駆動
ミッション		6速オートマチック
鉄車輪径	(mm)	φ380
対応軌道幅	(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁		4輪絶縁
軌陸ブレーキ（ブレーキペダル連動）		前輪ディスク式ブレーキ
		後輪タイヤ動力連動式
		サイドブレーキON時4輪ブレーキ作動
寸法※2	全長L (mm)	6,810
	全幅W (mm)	2,180
	全高H (mm)	2,910
	荷台長L_1 (mm)	3,660
	荷台幅W_1 (mm)	2,080
車両重量※2	(kg)	6,680

※1　JR東日本型式認定番号　OR3CM-01：YA-04-001、OR3CM-002：YA-04-002改、OR3CM-003：YA-04-003、OR3CN-001K：YA-04-005改
※2　車載装備や車両型式によって異なります。
※カント補正装置付きもございます。

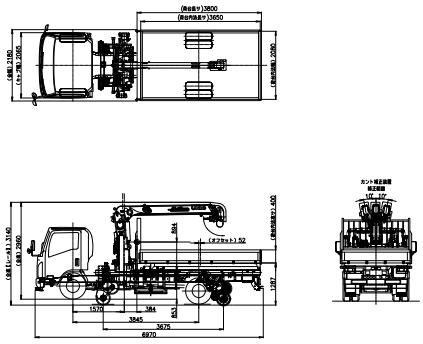
特長

・転車台（角度調節可能）

・狭軌・中軌・標準軌に対応

・タイヤ動力で鉄輪を駆動

寸法図



■空車時クレーン定格総荷重・作業半径

ブーム①、①＋②使用時

作業半径 (m)	1.5	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.93
定格総荷重 (t)	1.93	1.83	1.63	1.43	1.03	0.73	0.53	0.43	0.33	0.28

ブーム①＋②＋③使用時

作業半径 (m)	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83
定格総荷重 (t)	1.28	1.03	0.73	0.53	0.43	0.33	0.28	0.25	0.23	0.2

ブーム①＋②＋③＋④使用時

作業半径 (m)	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.73
定格総荷重 (t)	0.73	0.53	0.43	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13

※上表は水平堅土上で、クレーン本体アウトリガを**中間張出**した時の性能であり、つり具等の質量を含んだ値です。最大張出・最小張出の性能は別途お問い合わせください。

開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸トラッククレーン付

技 免 車検

軌間切替

●狭軌・中軌・標準軌の切替が油圧操作により安全で容易に操作可能です。

カント補正装置

●カント箇所での作業が安全に行えます。又、クレーン装置の左右水平を保持した状態でも鉄輪はカントなりに傾いているため脱線しづらい構造です。

充実した安全装置

●非常用ポンプ（電動及び手動）を搭載していますので、緊急時に手動操作でクレーン装置や鉄輪の張出・格納が可能です。旋回規制装置・ブーム高さ制限機能・作業装置未格納警報装置の装備により安全に作業が行えます。

商品コード		GF2 34CM1
メーカー		アイチコーポレーション
型式※1		UJ092
最大積載量※2	(kg)	1,200
燃料		軽油
乗車定員	(人)	2
クレーン装置		2.9t吊りフックイン
軌陸駆動方式		油圧ポンプの動力で鉄輪を駆動
ミッション		6速マニュアル
鉄車輪径	(mm)	φ385
対応軌道幅	(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁		絶縁・短絡切替スイッチ
軌陸ブレーキ（ブレーキペダル連動）		前鉄輪走行用モーター内蔵のブレーキ
		4輪ディスクブレーキ
		手動による非常用4輪ディスクブレーキ
寸法※2	全長L (mm)	6,450
	全幅W (mm)	2,200
	全高H (mm)	3,190
	荷台長L_1 (mm)	3,170
	荷台幅W_1 (mm)	2,080
車両重量※2	(kg)	6,650

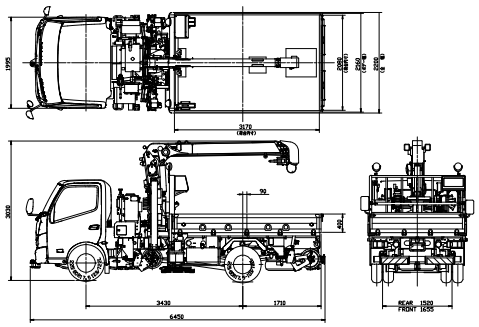
※1　JR東日本型式認定番号　UJ092:AK-04-003改
※2　車載装備や車両型式によって異なります。

特長

・軌間切替:狭軌・中軌・標準軌の切替が油圧操作で可能

・カント補正装置:カント箇所でもクレーン作業が安全に実施可能

寸法図



■空車時クレーン定格総荷重・作業半径

ブーム①、①＋②使用時

作業半径 (m)	1.5	1.6	1.8	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	4.93
定格総荷重 (t)	1.93	1.83	1.63	1.43	1.03	0.73	0.53	0.43	0.33	0.28

ブーム①＋②＋③使用時

作業半径 (m)	2.2	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.83
定格総荷重 (t)	1.28	1.03	0.73	0.53	0.43	0.33	0.28	0.25	0.23	0.2

ブーム①＋②＋③＋④使用時

作業半径 (m)	3.0	3.5	4.0	5.0	6.0	7.0	8.0	8.73
定格総荷重 (t)	0.73	0.53	0.43	0.28	0.23	0.18	0.15	0.13

※上表は水平堅土上で、クレーン本体アウトリガを**中間張出**した時の性能であり、つり具等の質量を含んだ値です。最大張出・最小張出の性能は別途お問い合わせください。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸高所作業車 9.9m

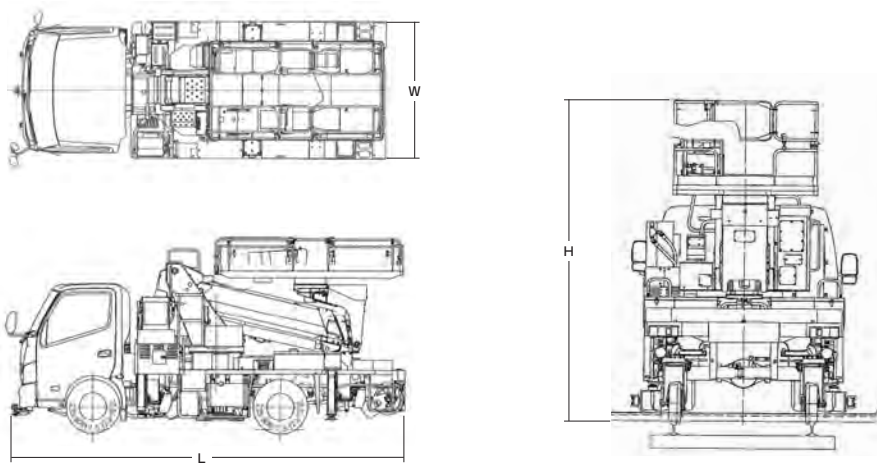
特教 免 特自検 車検

●狭軌・中軌・標準軌の切替が油圧操作により安全で容易に操作可能です。
●ブーム後方格納により、格納状態からすばやく作業姿勢に移ることができます。
●非常用ポンプを搭載していますので緊急時に手動操作で高所作業装置や鉄輪の張出・格納が可能です。

商品コード		GF5 A0993
呼称(バケット床面高さ)(m)		9.9
作業床		デッキ
格納方式		後方格納
メーカー		アイチコーポレーション
型式※1		U565
積載荷重 (kg)		2名または500
バケット内寸法	全長L' (mm)	2,700
	全幅W' (mm)	1,500
	全高H' (mm)	900
鉄輪径 (mm)		φ385
対応軌道幅 (mm)		1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁		絶縁・短絡切替スイッチ
寸法	全長L (mm)	5,020
	全幅W (mm)	2,180
	全高H (mm)	3,450
車両重量 (kg)		7,740

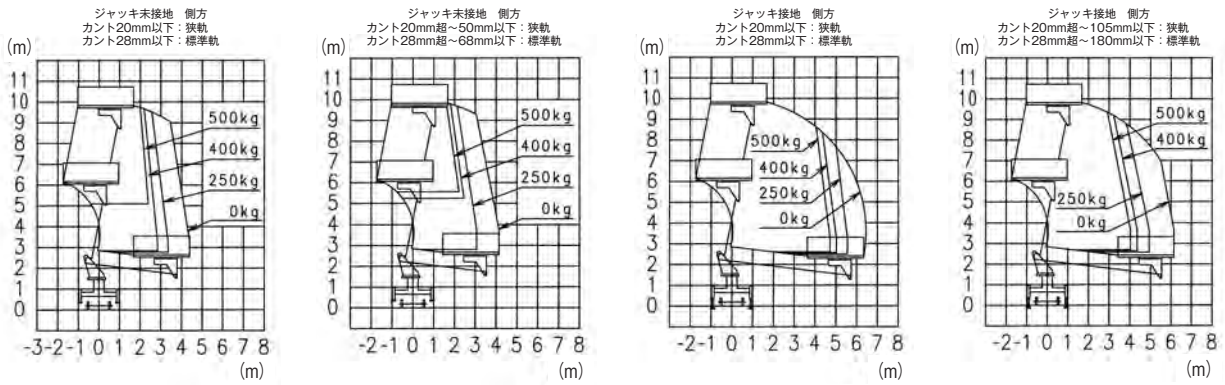
※1　JR東日本型式認定番号　U565-AK-05-027改

寸法図



■作業範囲図

GF5 A0990(U565)



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸高所作業車 9.9m

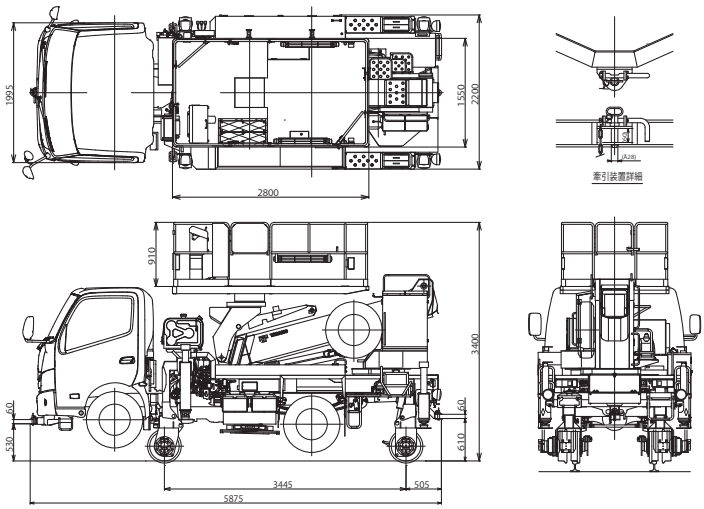
特教 免 特自検 車検

●油圧モーター4輪駆動を採用し、勾配50/1000（乾燥時）を停止状態から発進し走行が可能です。
●水平・垂直は1レバー操作、斜め上下方向は2本のレバー操作で最短距離での移動が可能です。
●万一の車両故障時の格納操作用に、電動ポンプ、手動ポンプおよびサブバッテリを標準装備しています。

商品コード		GF5 A0993
呼称(バケット床面高さ)（m）		9.9
作業床		デッキ
格納方式		前方格納
メーカー		タダノ
型式※1		AT-100SDW
積載荷重	(kg)	2名または500
バケット内寸法	全長L'（mm）	2,800
	全幅W'（mm）	1,550
	全高H'（mm）	910
鉄輪径	(mm)	φ420
対応軌道幅	(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁		絶縁・短絡切替スイッチ
寸法	全長L（mm）	5,875
	全幅W（mm）	2,200
	全高H（mm）	3,180
車両重量	(kg)	7,490

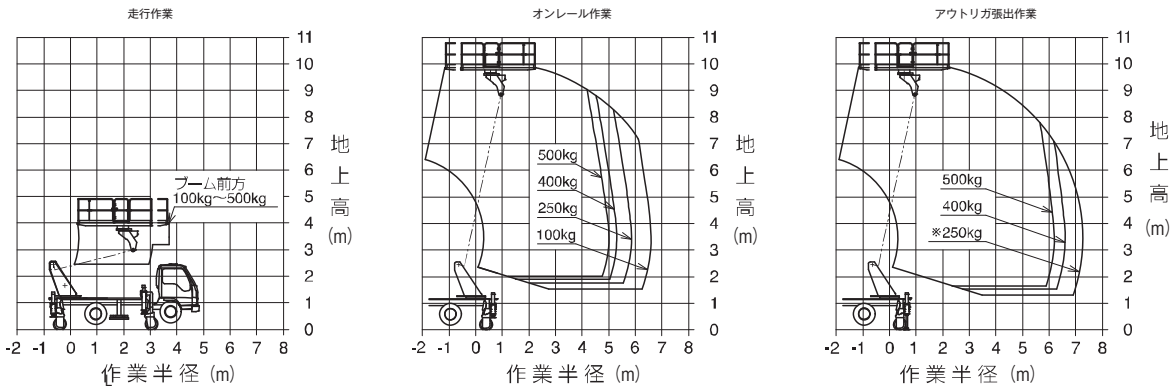
※1　JR東日本型式認定番号　AT-100SDW：TD-05-001改

寸法図



■作業範囲図

GF5 A0990（AT-100SDW）



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸高所作業車 9.9m

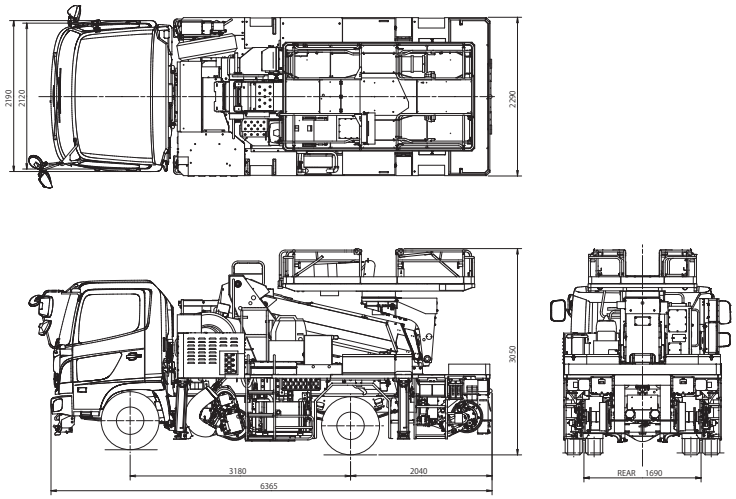
特教 免 特自検 車検

●余裕のある11tに架装することにより、U565型と比較してジャッキ未設置の作業半径を最大1.2m拡大し作業性を向上。
●カント箇所での作業もジャッキ自動張出しにより、レールからフランジが外れることなく脱輪を防止します。
●万一の脱線時にもアウトリガのスライド操作により復旧が可能です。

商品コード		GF5 A0991
呼称(バケット床面高さ)(m)		9.9/11t
作業床		デッキ
格納方式		後方格納
メーカー		アイチコーポレーション
型式※1		LZ10KRS
積載荷重 (kg)		3名または500
バケット内寸法	全長L' (mm)	2,700
	全幅W' (mm)	1,500
	全高H' (mm)	900
鉄輪径 (mm)		φ410
対応軌道幅 (mm)		1,067・1,435
鉄輪絶縁		絶縁・短絡切替スイッチ
寸法	全長L (mm)	6,400
	全幅W (mm)	2,290
	全高H (mm)	3,020
車両重量 (kg)		10,450

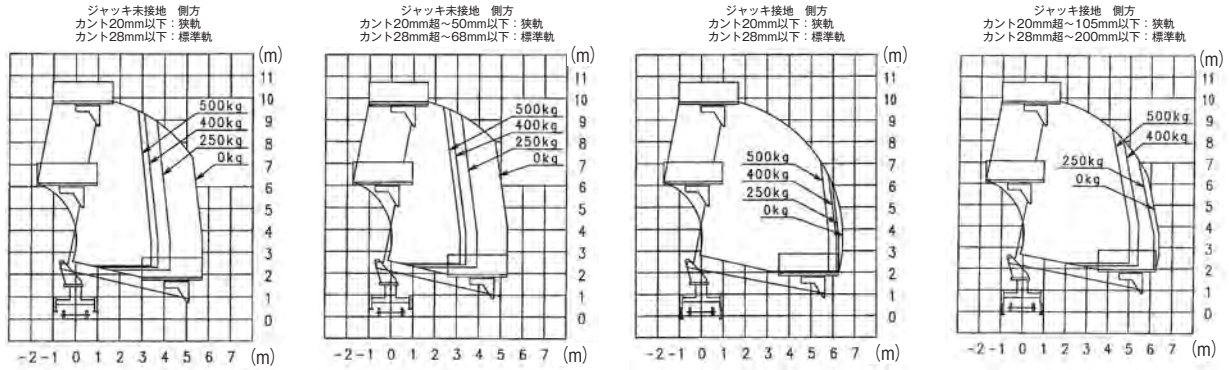
※1　JR東日本型式認定番号　LZ10KRS：AK-05-029改

寸法図



■作業範囲図

GF5 A0991(LZ10KRS)



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸高所作業車 12.5m

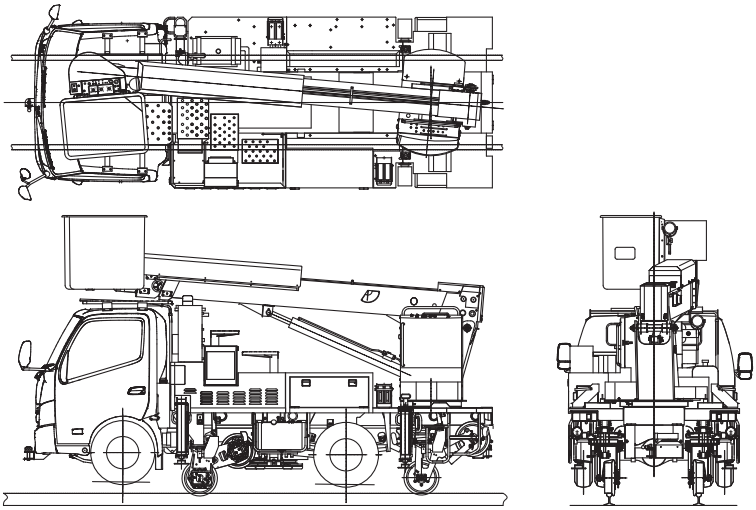
技 免 特自検 車検

●狭軌・中軌・標準軌の切替が油圧操作により安全で容易に操作可能です。
●軌道内ジャッキ自動張出機能により、カント箇所においても鉄輪フランジがレールから離れることなくジャッキ設置が可能なため、脱輪を未然に防止します。
●非常用ポンプを搭載していますので緊急時に手動操作で高所作業装置や鉄輪の張出・格納が可能です。

商品コード		GF5 01253
呼称(バケット床面高さ)(m)		12.5
作業床		バケット
格納方式		前方格納
メーカー		アイチコーポレーション
型式※1		LK12A
積載荷重 (kg)		2名または200
バケット内寸法	全長L' (mm)	700
	全幅W' (mm)	1,000
	全高H' (mm)	900
鉄輪径 (mm)		φ385
対応軌道幅 (mm)		1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁		絶縁・短絡切替スイッチ
寸法	全長L (mm)	5,900
	全幅W (mm)	2,175
	全高H (mm)	3,360
車両重量 (kg)		7,630

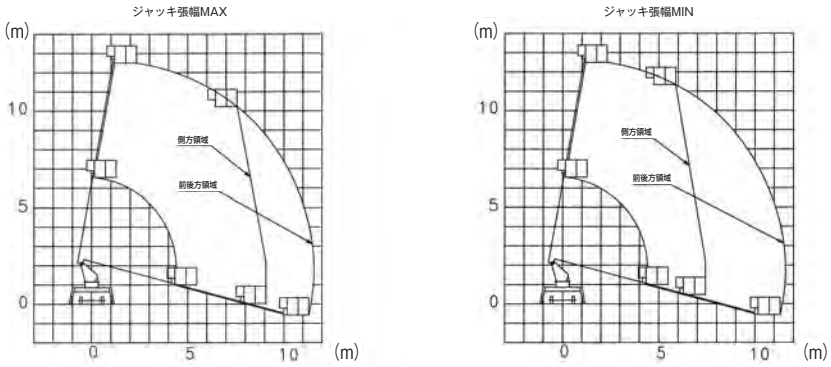
※1　JR東日本型式認定番号　LK12A：AK-05-025改

寸法図



■作業範囲図

GF5 01250(LK12A)



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸高所作業車 17.4m

技 免 特自検 車検

●狭軌・中間軌・標準軌の切替が油圧操作により安全で容易に操作可能です。
●軌道内ジャッキ自動張出機能により、カント箇所においても鉄輪フランジがレールから離れることなくジャッキ設置が可能なため、脱輪を未然に防止します。
●非常用ポンプ（電動及び手動）を搭載していますので緊急時に手動操作で高所作業装置や鉄輪の張出・格納が可能です。

商品コード		GF5 01743/GF5 01744（ウインチ仕様）
呼称（バケット幅高さ）（m）		17.4
作業床		バケット
格納方式		前方格納
メーカー		アイチコーポレーション
型式		LK17M1FS
積載荷重 （kg）		2名または200
バケット内寸法	全長（mm）	700
	全幅（mm）	1,000
	全高（mm）	900
鉄輪径 （mm）		φ410
対応軌道幅 （mm）		1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁		絶縁・短絡切替スイッチ
軌陸ブレーキ（ペダルブレーキ連動）		前鉄輪走行用モーター内蔵の油圧ブレーキ
		4輪ディスクブレーキ
		手動による非常用4輪ディスクブレーキ
寸法	全長（mm）	6,940
	全幅（mm）	2,300
	全高（mm）	3,490
車両重量 （kg）		11,000未満

※1　JR東日本型式認定番号LK17M1FS:AK-05-031改
※2　車両総重量及び最大積載量は、車載装置により異なります。

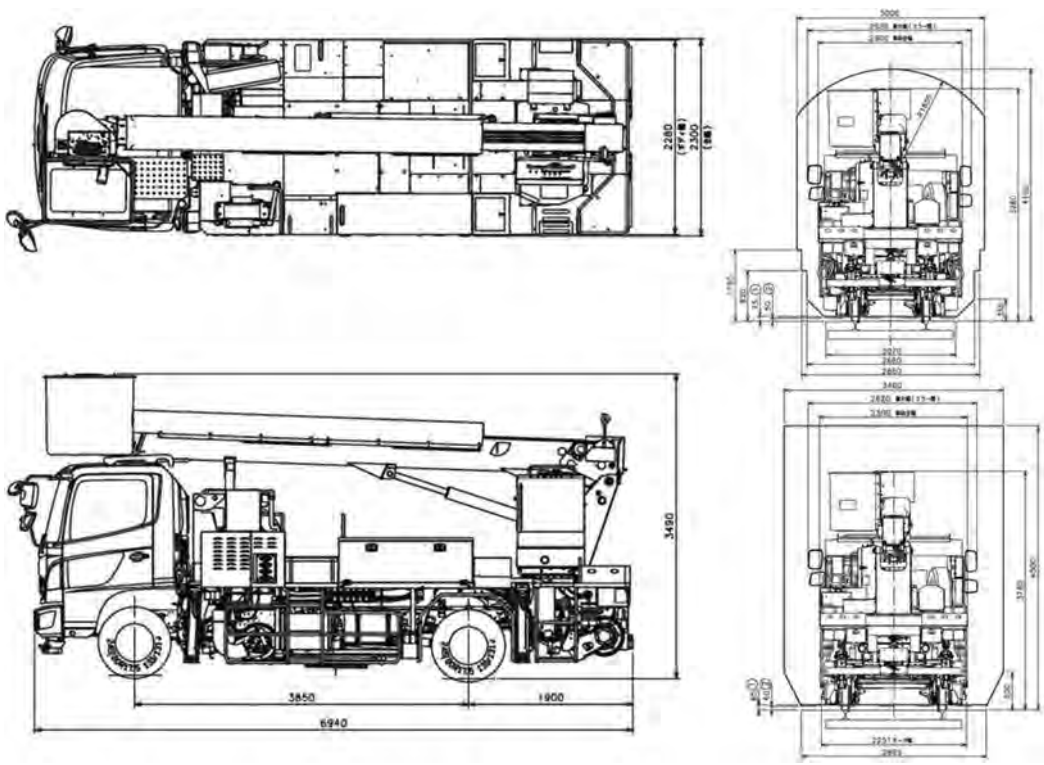
◆最大地上高17.4m、最大作業半径10.5m
上空の「高圧配電線メンテナンス」や軌道外にある「樹木伐採」等の長いリーチが求められる現場の効率化を実現します

◆狭軌・中間軌・標準軌油圧切替仕様
（中間軌固定時のみ中間軌用アタッチメントを利用）
現場の線路幅に合わせて軌間切替が可能
油圧動力で操作を行うため省力化に寄与します

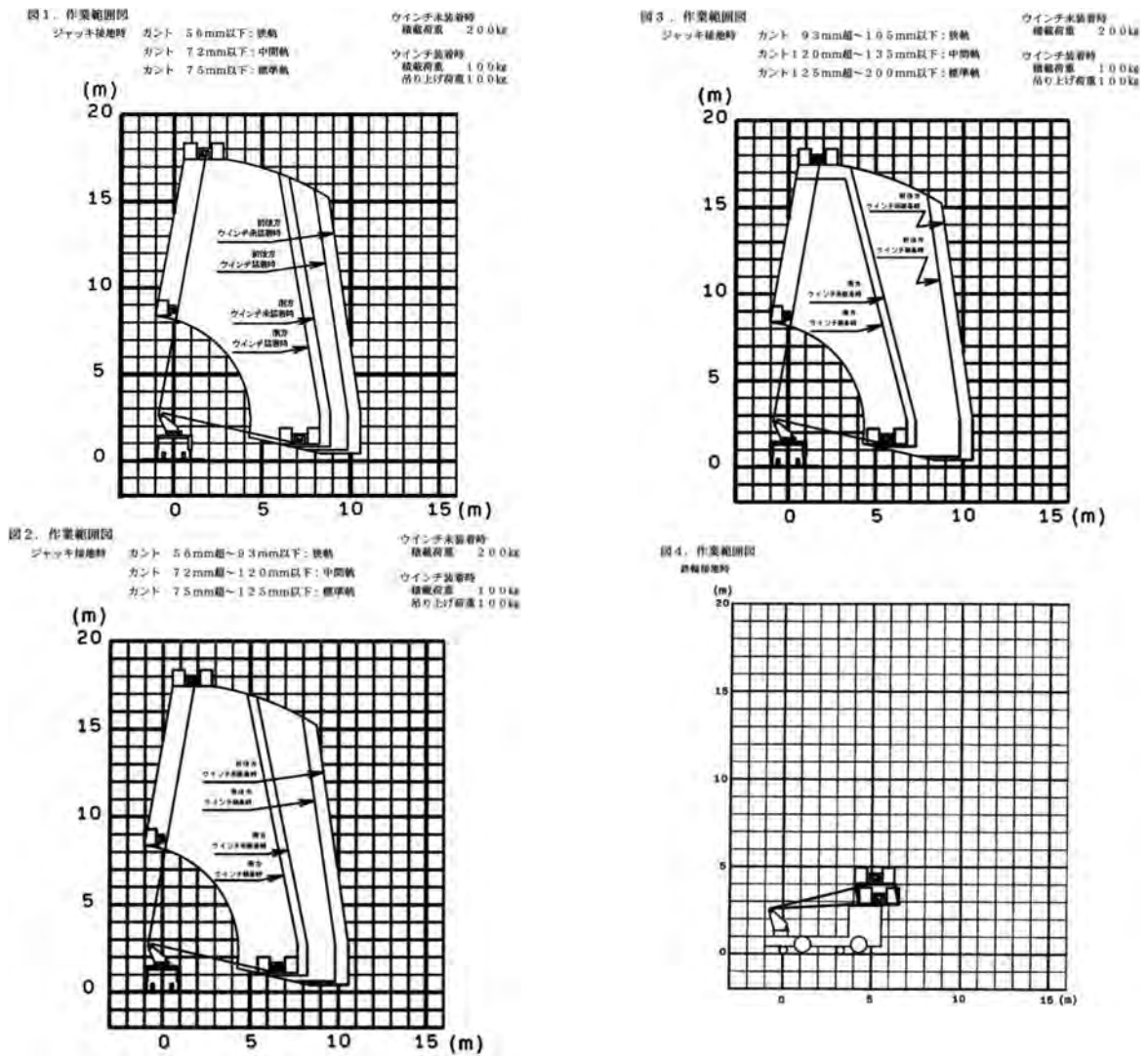
◆電動100kg吊りウインチ搭載
17.4mバケット車で初の電動100kg吊りウインチを搭載
最大積載量も450kgを確保し、工事における「吊る」「運ぶ」をカバー

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

寸法図



■作業範囲図



開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸ダンプ積載式高所作業台

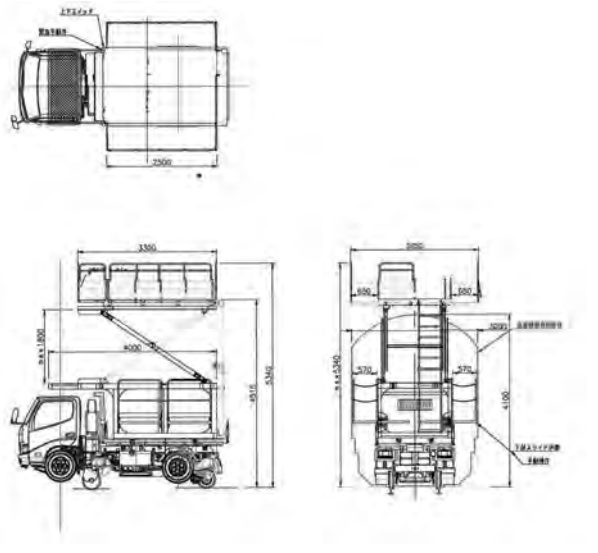
●油圧装置を本体に搭載することにより専用車両が不要です。
●現場移動時には荷台内に搭乗が可能で、安全かつ快適です。
●単線のトンネル工事に特化しており、作業効率の良さを追求しました。

商品コード	T1J 05020 001
メーカー	アクティオ
型式	PK40M-K
積載荷重 (kg)	500(張出床は150)
昇降ストローク (mm)	1,480
昇降方法	油圧式※
張出操作方法	上段：油圧スライド式 下段：手動スライド式
昇降操作	有線押しボタンスイッチ操作
電源(V)	DC24(軌陸車より供給)
油圧源(ポンプ、タンク)	本体より供給
上段床(L×W) (mm)	3,300×1,870(格納時)
	3,300×3,050(張出時)
スライド部(L×W) (mm)	2,500×650(上段)
	2,500×570(下段)
装置質量(kg)	約1,650

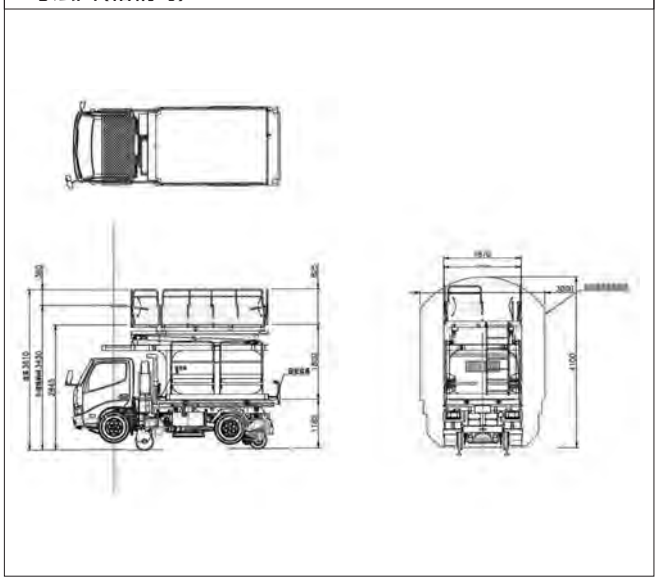
※代表的な機種のため、異なる場合があります。

■使用例

寸法図(最大張出時)



寸法図(格納時)



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

自走式バケットクローラ　高架橋用（12m）

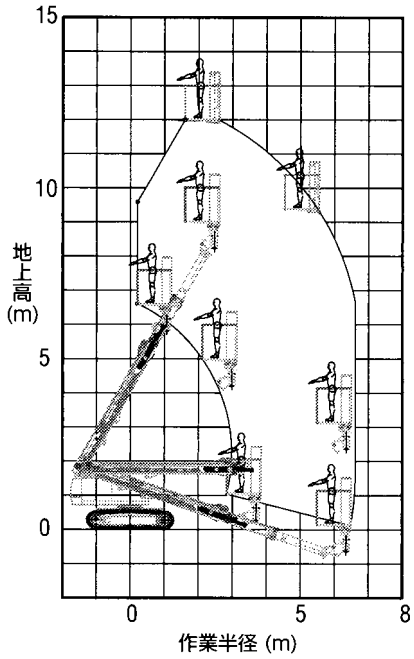
技 特自検

●新幹線などの鉄道高架橋工事と点検に最適な高所作業車です。
●ブーム先端に3mの垂直昇降機能を付加したことにより、高架下への車体設置が可能となり、効率よく作業を行うことができます。

商品コード			PAA 12002
呼称（バケット床面高さ）		(m)	12.0
メーカー			エスマック
型式			RC12P
積載荷重		(kg)	2名又は250
バケット	全長L'	(mm)	950
	全幅W'	(mm)	2,000
	全高H'	(mm)	1,000
	最大作業半径	(m)	6.5
	首振り角度	(度)	左右45
ブーム	ブーム長	(m)	4.8～7.6
	伸縮ストローク	(m)	2.8
	マストストローク	(m)	3.0
	起伏角度	(度)	-19～62
燃料			軽油
接地圧		(kPa{kgf/cm^2})	77{0.8}
寸法	全長L	(mm)	5,700
	全幅W	(mm)	2,250
	全高H	(mm)	2,480
車両重量		(kg)	7,700

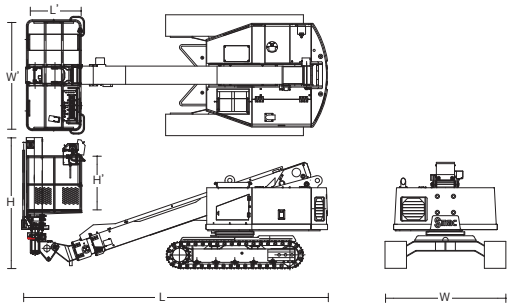
■作業範囲図

PAA 12002（RC12P）



使用例

寸法図

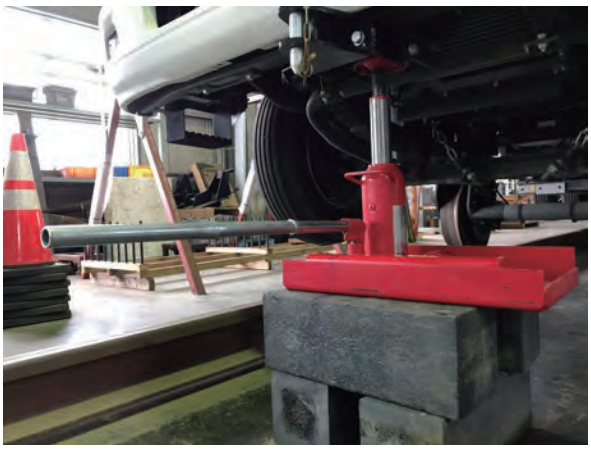


本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

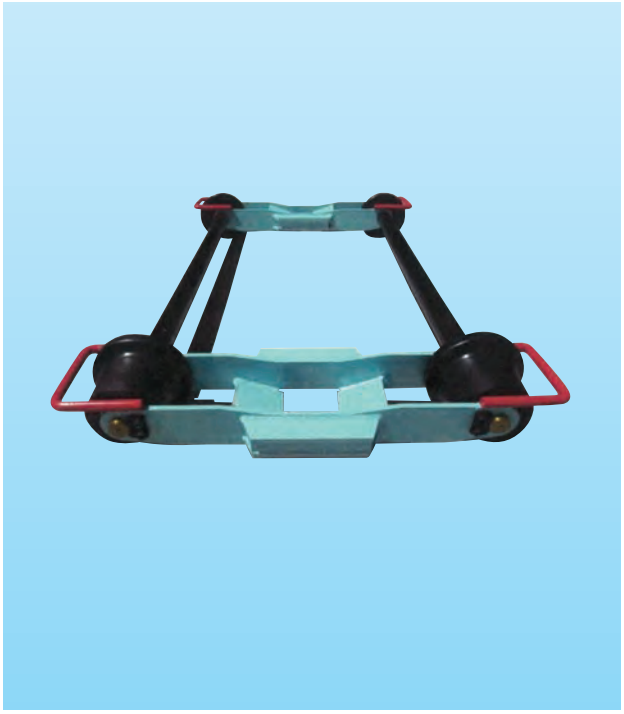
脱線復旧用スライドジャッキ

●脱線復旧用のスライドジャッキを軌陸ダンプ・平トラックに積載しています。



スライドジャッキセット

軌陸車専用復旧台車

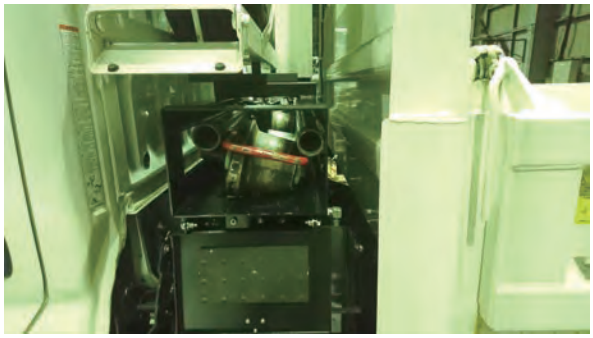


商品コード	GF6 06000	GF6 06001
呼称	狭軌	広軌
メーカー	鉄友工業	
型式	CA-43NB	CA-43SB
対応軌間 (mm)	1,067	1,435
積載軌陸車輪径 (mm)	φ240～φ480	
許容積載荷重(軸重) (kg)	6,000以下	
積載(軌陸車)総質量 (kg)	10,000以下	
重量 (kg)	台車(32) 連結パイプ(35) 内納箱(20)	

使用例

復旧台車収納BOX（オプション品）

●置き場所に困る復旧台車を車両本体に積載可能です。



復旧台車積載時

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

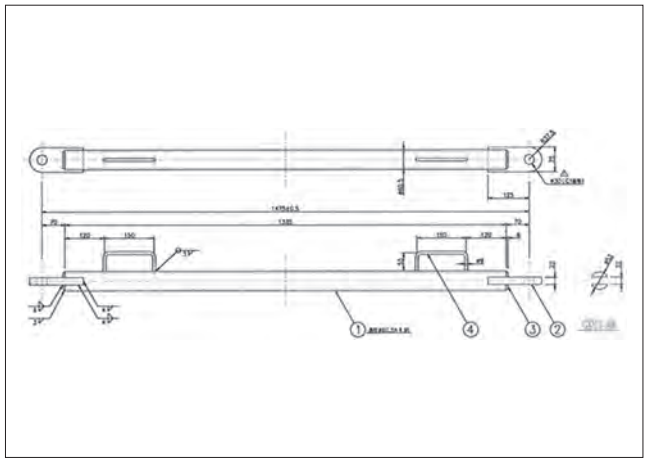
ダンプ用サイドスカート（オプション品）

●ダンプ両側サイドスカートとアオリ開閉用ハンドルを装備しました。
●ハンドルを握って安心・安全に作業が行えます。

寸法L×H　(mm)	2,800×292

軌陸車用牽引棒

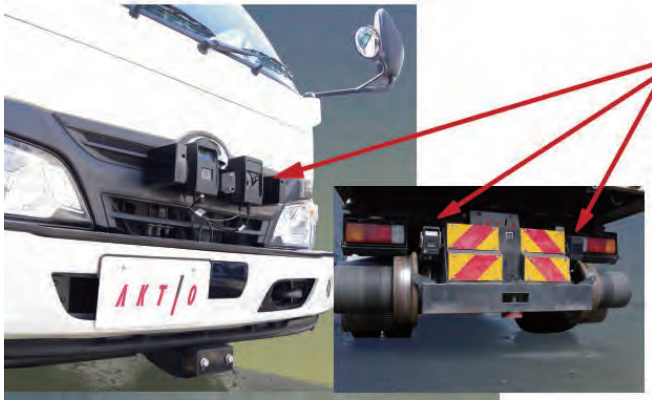
●全長2,000mm×径60.5mm　重量13.14kg
●故障した軌陸車の搬送が可能です。
※注意事項：けん引する相手側車輛によりピン径が異なり適合しないことがあります。



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

衝突軽減システム

●軌道上での車輛同士の衝突事故を未然に防ぎます。
●『光』と『音』と『映像』が運転者を支援します。
●長距離移動時のオペレータの負担を軽減します。



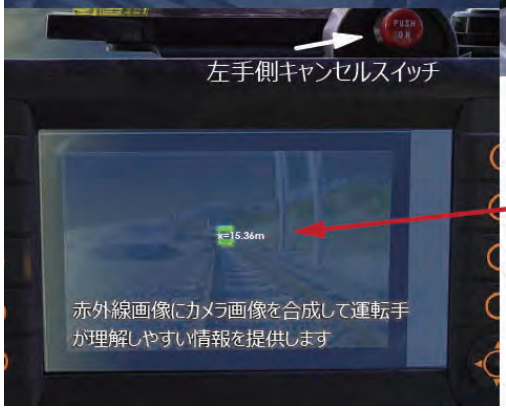
1 検知距離 15m

1024 個の赤外線の目が大きさ 15 ㎜までの物体を検出します

2 検知と同時にブレーキ作動

何か居る！それは何？止まるべき？運転手のその確認作業が『空走距離』となります。 空走が無ければより短時間で停止できます。 このシステムは検知とともにブレーキをかけます。運転者は『光』と『音』と『映像』で車両が止まることを認識できます。

『衝突軽減システム』はその名前の通り衝突を完全に防ぐものではありません 迅速にブレーキをかけることで、衝突時の衝撃を可能な限り小さくしようとするものです



赤外線画像にカメラ画像を合成して運転手が理解しやすい情報を提供します

3 安全を確認して走行再開

どうして止まったのか！検知したものが何であるか、 画面を見ればわかります。 ですから走り出してもよいか判断できます。

・センサー画面は前進後進ギア選択で自動で切り替わります。
・解除スイッチを押していれば走行可能です。
解除スイッチは左手で押せる場所と、 右手で押せる場所の 2 箇所が用意されています。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

【1．取り扱い方法】

1．軌道電源を入れる

衝突軽減システムの
電源も同時に入ります

2．起動画面

AKTIO
衝突軽減システム
画面に表示されます

3．カメラ映像の表示

カメラ映像が表示さ
れれば正常に作動開
始です

4．検知

1）黄色ランプが
点滅
2）警告ブザー作動

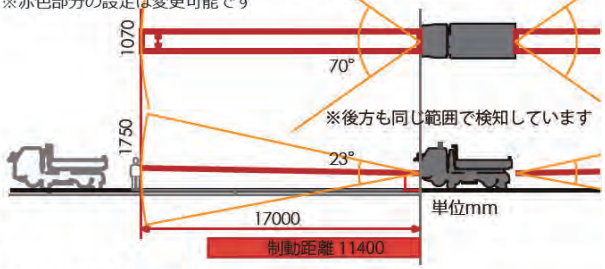
3）モニターに
『STOP』表示
対象物との距離表示
4）ブレーキが作動
走行できません

4．近接作業

1）解除スイッチを押
した状態であれば
走行可能です。
解除ボタンが押さ
れているときは黄
色ランプも警告音
も停止します
2）パーキングブレー
キを引き解除ボタン
押すと黄色ランプも
警告音も停止します

【2．検知範囲】

検知範囲は大きく黄色の範囲内の物体を検知しています。
ブレーキの制御は赤色の範囲内のものに対して行われます。
※赤色部分の設定は変更可能です



【3．制動試験結果】

試験はアクティオ製軌
陸ダンプで実施。
GVW8ｔの中型車
軌道は乾燥、空荷で実施。

速度 km/h	① 検知距離	② 制動距離	③（①-②） 対象物との距離
15km/h	15m	9m	6m
20km/h		10.4m	4.6m
25km/h		11.4m	3.6m
27km/h		15m	0m
30km/h		18m	-3m

【4．仕 様】

仕様					アクティオ軌陸ダンプ衝突軽減システム	
形式	説明	項目		単位	数値	備考
物体検知距離・幅設定	照射距離は運用思想で変わります。確実に停止できる、もしくは衝突時の損害を軽減できる距離設定から、照射、探知距離が決められます。	距離	前方	m	17	自動停止機構を有するので「空走距離」がない。そのため探知距離は短い。曲線、勾配に効果あり。車速30km以上では衝突回避は困難。損害軽減は可能。
			後方			
		幅	車両中心	㎜	1070	狭軌軌間設定。曲線部駅ホームなどへの干渉回避に有効。
検知方式	赤外線レーザーを使用	光源式		nm	850	凝視しなければ安全
	レーザーが物体を確認する行為「走査」を行います短い時間に何度も走査し走査ごとの差異を計測することで物体の認識を行います。	測距原理		-	ToF	Time of Flight方式
	１秒間に走査する回数です。レーザー発振器を回転させる方法やカメラのシャッターのように撮影する方式などあります。	走査時間		-	25fps	1秒に25枚の撮影を行い差異（位相）から物体の把握
		検出物体		㎜	15	
警報伝達方法	運転手に接触可能性のある物体を伝える手段	ランプ		-	○	トラックキャビン中央ダッシュボード上100㎜幅
		ブザー		-	○	音量（dB）確認中
	ランプ、ブザー以外の警告伝達手段	表示器		-	液晶モニター	対象物の画像と距離を表示後退時はバックモニターとなる
自動ブレーキ	軌陸走行時、進路上に物体を検知した際の自動停止機構有無				○	軌道走行時のみ前、後鉄輪に作動。解除ボタンで移動可能。

※アクティオ製軌陸ダンプ（OR3D-008）のみ取付が可能です。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸バックホー 0.2m³

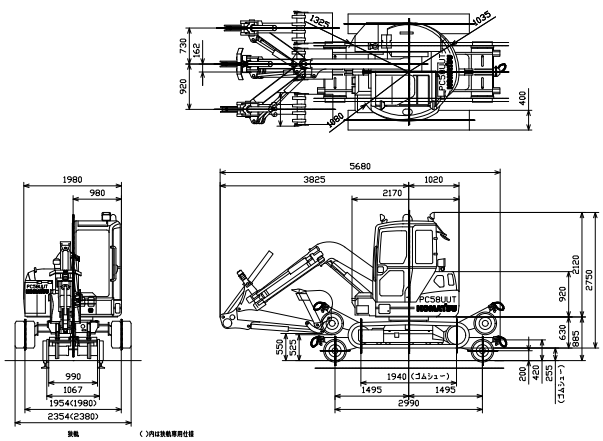
技 特自検

●高さ自動システムを設定により自動停止が可能。 架線への接触の心配がありません。
●オプションの高さ制限ワイヤーを使用し、二重の制限機能を持たせる事が可能です。

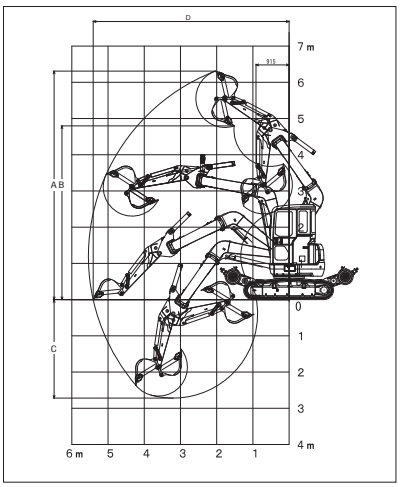
商品コード			GF3 02010
呼称		(m³)	0.2
新JIS表示		(m³)	0.22
メーカー			コマツ
型式※1			PC58UUT-5
走行速度(オンレール)		(km/h)	30
最大掘削力		(kN{kgf})	39.2{4,000}
性能寸法	バケット幅	(mm)	608
	A：最大掘削高	(mm)	2,945
	B：最大ダンプ高	(mm)	1,630
	C：最大掘削深さ	(mm)	4,000
	D：最大掘削半径	(mm)	5,660
定格出力		(kW/min⁻¹)	28/2,400
		(PS/rpm)	38.1/2,400
燃料タンク容量		(L)	80
寸法	全長L	(mm)	5,680
	全幅W	(mm)	2,380(狭軌)
	全高H	(mm)	2,750
対応軌道幅		(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁			4輪絶縁
後方旋回半径		(mm)	1,035
質量		(kg)	6,960

※バケット幅はサイドカッターを含みます。
※1　JR東日本型式認定番号　PC58UUT-5：K0-01-017 改
※2　クレーン仕様（例：0.9t / 2.5m）もございます。
※性能寸法のA・Bは4mの高さ規制時になります。

寸法図



■クローラ時作業範囲図



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸バックホー 0.2m³

技 特自検

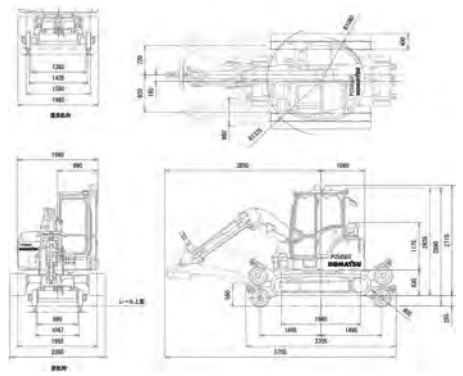
●緊急用補助エンジン搭載で緊急時にも安心
●クローラ走行自動変速機能や自動駐車ブレーキ等の安全機構を新搭載
●従来機よりアームクレーン吊り荷重アップ

使用例

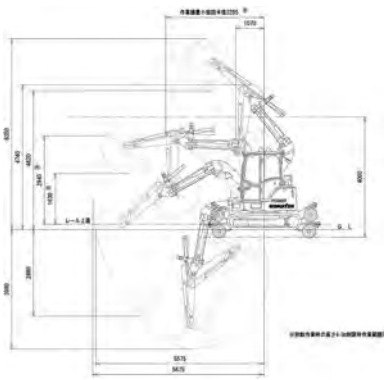
商品コード			GF3 02010
呼称		(m³)	0.2
新JIS表示		(m³)	0.22
メーカー			コマツ
型式※1			PC58UUT-6
走行速度(オンレール)		(km/h)	30
最大掘削力		(kN{kgf})	39.2 {4,000}
性能寸法	バケット幅	(mm)	680
	A：最大掘削高	(mm)	2,945
	B：最大ダンプ高	(mm)	1,630
	C：最大掘削深さ	(mm)	3,980
	D：最大掘削半径	(mm)	5,675
定格出力		(kW/min⁻¹)	27.7
		(PS/rpm)	37.7
燃料タンク容量		(L)	63
寸法	全長L	(mm)	5,755
	全幅W	(mm)	2,355
	全高H	(mm)	2,635
対応軌道幅		(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁			4輪絶縁
後方旋回半径		(mm)	1,070
質量		(kg)	7,350

※バケット幅はサイドカッターを含みます。
※1　JR東日本型式認定番号　K0-01-021改
※2　クレーン仕様（例：1.3t/2,450mm）もございます。
※3　隣地線支障、警報装置付きもございます。
※性能寸法のA・Bは4mの高さ規制時になります。

寸法図



■クローラ時作業範囲図



開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸バックホー 0.2m³

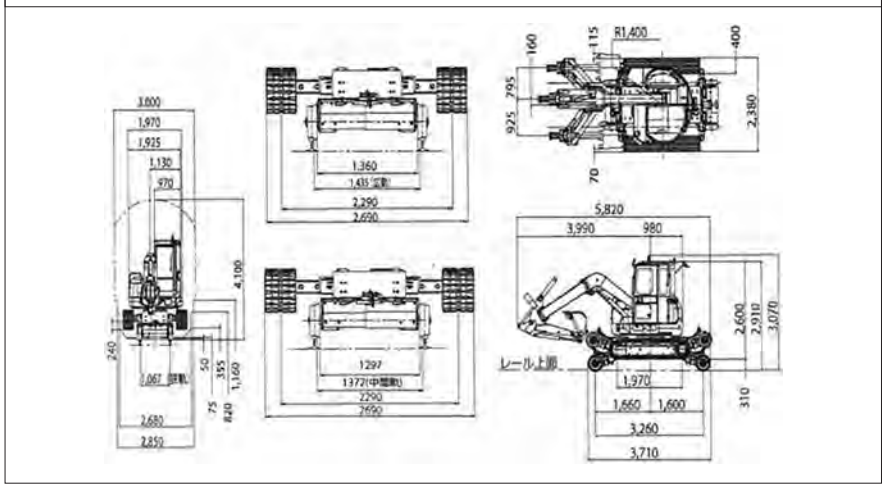
技 特自検

●高さ自動システムを設定により自動停止が可能。 架線への接触の心配がありません。
●オプションの高さ制限ワイヤーを使用し、二重の制限機能を持たせる事が可能です。

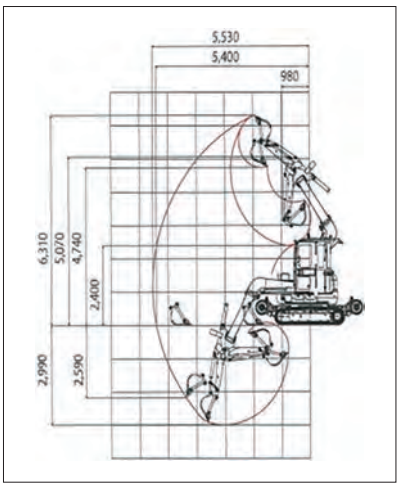
商品コード			GF3 02010
呼称		(m³)	0.2
新JIS表示		(m³)	0.16
メーカー			コベルコ
型式※1			SK50UR-5
走行速度(オンレール)		(km/h)	27.6
最大掘削力		(kN{kgf})	35.4{3,612}
性能寸法	バケット幅	(mm)	594
	A：最大掘削高	(mm)	3,580
	B：最大ダンプ高	(mm)	2,390
	C：最大掘削深さ	(mm)	2,990
	D：最大掘削半径	(mm)	5,530
定格出力		(kW/min⁻¹)	26.3/2,200
		(PS/rpm)	36/2,200
燃料タンク容量		(L)	53
寸法	全長L	(mm)	5,820
	全幅W	(mm)	2,380(狭軌)
	全高H	(mm)	2,600
対応軌道幅		(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁			4輪絶縁
後方旋回半径		(mm)	980
質量		(kg)	8,400

※バケット幅はサイドカッターを含みます。
※1　JR東日本型式認定番号　SK50UR-3：KC-01-002改、SK50UR-5：KC-01-002改
※2　クレーン仕様（例：0.9t / 2.5m）もございます。
※性能寸法のA・Bは4mの高さ規制時になります。

寸法図



■クローラ時作業範囲図



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸バックホー 0.25m³

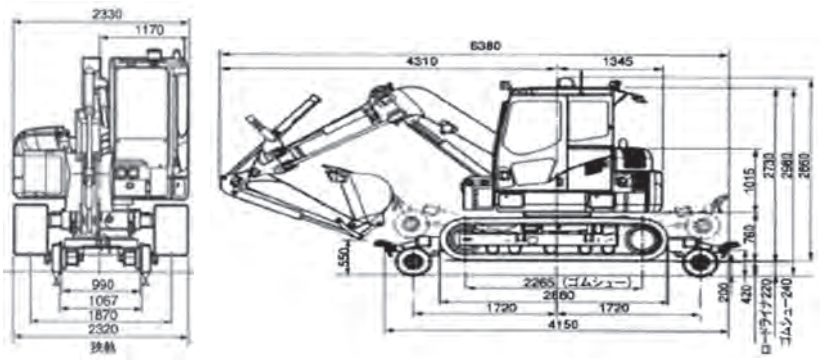
技 特自検

●高さ自動システムを設定により自動停止が可能。 架線への接触の心配がありません。
●オプションの高さ制限ワイヤーを使用し、二重の制限機能を持たせる事が可能です。

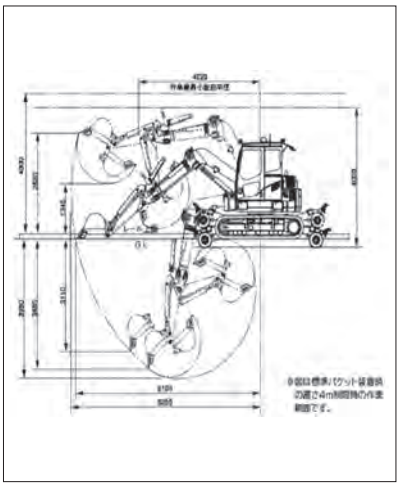
商品コード			GF3 02510
呼称		(m³)	0.25
新JIS表示		(m³)	0.28
メーカー			コマツ
型式※1			PC78UUT-6
走行速度(オンレール)		(km/h)	30
最大掘削力		(kN{kgf})	61.3 {6,250}
性能寸法	バケット幅	(mm)	650
	A：最大掘削高	(mm)	2,820
	B：最大ダンプ高	(mm)	1,345
	C：最大掘削深さ	(mm)	3,980
	D：最大掘削半径	(mm)	6,255
定格出力		(kW/min⁻¹)	40.5/1,850
		(PS/rpm)	55/1,850
燃料タンク容量		(L)	125
寸法	全長L	(mm)	6,470
	全幅W	(mm)	2,330
	全高H	(mm)	4,000
対応軌道幅		(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁			4輪絶縁
後方旋回半径		(mm)	1,345
質量		(kg)	10,635

※バケット幅はサイドカッターを含みます。
※クレーン仕様（1.70t／2.5m）もございます。
※1　JR東日本型式認定番号　PC78UUT-6：KO-01-016改
※性能寸法A・Bは4mの高さ規制時になります。

寸法図



■クローラ時作業範囲図



開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸バックホー 0.25m³

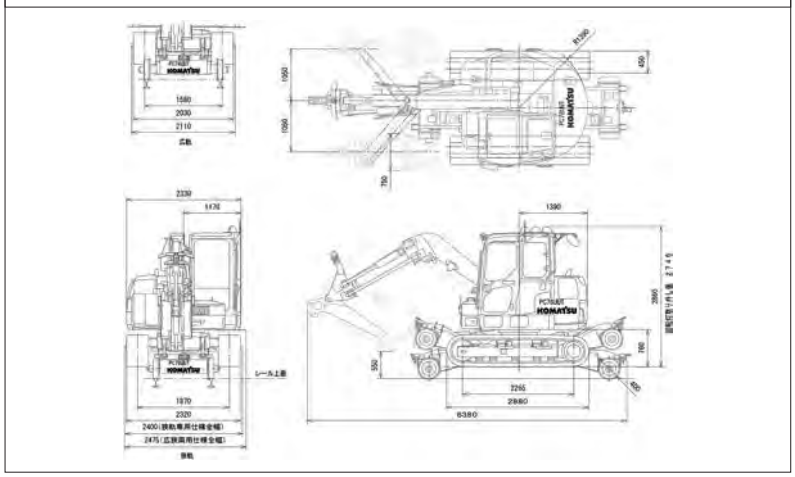
技 特自検

●緊急用補助エンジン搭載で緊急時にも安心です。
●クローラ走行自動変速機能や自動駐車ブレーキ等の安全機構を新搭載しました。

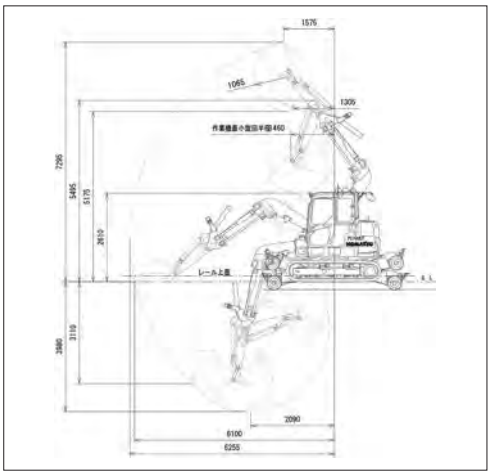
商品コード			GF3 02510
呼称		(m³)	0.25
新JIS表示		(m³)	0.28
メーカー			コマツ
型式※1			PC78UUT-10
走行速度(オンレール)		(km/h)	30
最大掘削力		(kN{kgf})	61.3 {6,250}
性能寸法	バケット幅	(mm)	750
	A：最大掘削高	(mm)	2,820
	B：最大ダンプ高	(mm)	1,345
	C：最大掘削深さ	(mm)	3,980
	D：最大掘削半径	(mm)	6,255
定格出力		(kW/min⁻¹)	48.8/1,950
		(PS/rpm)	66.4/1,950
燃料タンク容量		(L)	86
寸法	全長L	(mm)	6,375
	全幅W	(mm)	2,475
	全高H	(mm)	2,745
対応軌道幅		(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁			4輪絶縁
後方旋回半径		(mm)	1,345
質量		(kg)	10,900

※バケット幅はサイドカッターを含みます。
※1　JR東日本型式認定番号　PC78UUT-10：K0-01-020改
※性能寸法A・Bは4mの高さ規制時になります。
※クレーン仕様（1.70t/2.5 m）もございます。
※隣地線支障警報装置付きもございます。

寸法図



■クローラ時作業範囲図



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

LHV付軌陸バックホー

技 特自検

●軌道上からの杭打ち作業や矢板工事が可能です。
●バックホー仕様なので、取扱いが簡単です。
●ベースマシンは軌陸バックホー0.25m^{3}となります。

■装着型油圧バイブロ本体

商品コード		FF1 02501
メーカー		調和工業
型式		LHV-025
本体重量	(kg)	610
エクステンション質量	(kg)	215
起振力	(kN{t})	40~60(4.1~6.1)
杭長の目安	(m)	3.5
H鋼サイズ		150H

■軌陸バックホー本体

商品コード			GF3 02500
呼称		(m^3)	0.25
メーカー			日立建機
型式			ZX75UR
走行速度(オンレール)		(km/h)	25
定格出力		(PS/rpm)	40.5/2,100
燃料タンク容量		(l)	120
車体寸法	全長L	(mm)	6,315
	全幅W	(mm)	2,480
	全高H	(mm)	2,745
対応軌道幅		(mm)	1,067・1,372・1,435
鉄輪絶縁			4輪絶縁
質量		(kg)	11,000

※ JR 東日本型式認定番号　HT-03-001 改

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸クローラクレーン

技 揚検

●自動停止機能付き過負荷・過巻防止装置により安全な吊り作業が可能です。
●オンレール速度：27km/ｈでスピーディーな現場アプローチを実現。

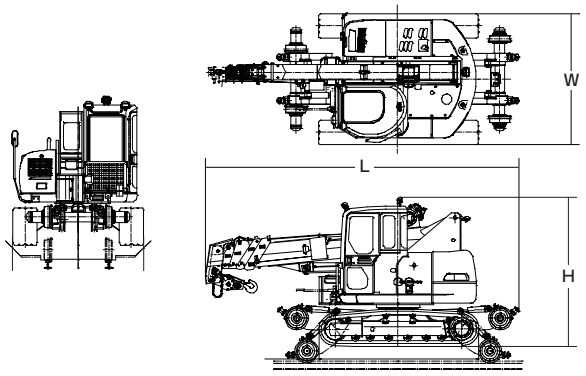
GF4 29400 001

GF4 49500 002

商品コード			GF4 29400 001	GF4 49500 002
メーカー			コベルコ	
型式※1			CK80UR-2	CK90UR-2
最大吊上能力		(t×m)	2.93×3.0	4.9×2.1
最大作業半径		(kg×m)	510×10.47	200×14.01
最大地上揚程		(m)	11.7	15.3
ブーム長さ		(m)	3.56～10.8	4.25～14.77
ロープ速度		(m/min)	92(4層目･4本掛け)	104～150(4層目･4本掛け)
旋回速度		(rpm)	2.2	2.5
走行速度	車輪	(km/h)	26	27.6
	クローラ	(km/h)	1.6(1速)/2.7(2速)	1.7(1速)/2.8(2速)
オンレール走行装置	駆動方式		油圧駆動式	
	対応軌道幅	(mm)	1,067・1,372・1,435	
	鉄輪絶縁		4輪絶縁	
	ブレーキ装置		油圧モータ内蔵ブレーキ	
	留置ブレーキ		油圧式ディスクブレーキ	
エンジン出力	通常用	(kW{PS})	41 {56}	
	非常用	(kW{PS})	6.6 {9}	
接地圧(地上)		(kPa{kgf/cm^2})	55.2 {0.56}	59.2 {0.60}
寸法	全長L	(mm)	5,580	5,860
	全幅W	(mm)	2,420	
	全高H	(mm)	2,790	
運転質量		(kg)	11,860	12,730

※1　JR東日本型式認定番号　CK80UR-2：KC-03-003改、CK90UR-2：KC-03-004改、CK80URT-3：KC-03-008改、CK90UR-3：KC-03-006改

寸法図



安全装置

緊急時には、補助エンジンや手動ポンプを使用して緊急退避が可能です。補助エンジンは運転席からキー操作での起動の他、リコイルによる起動もできます。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

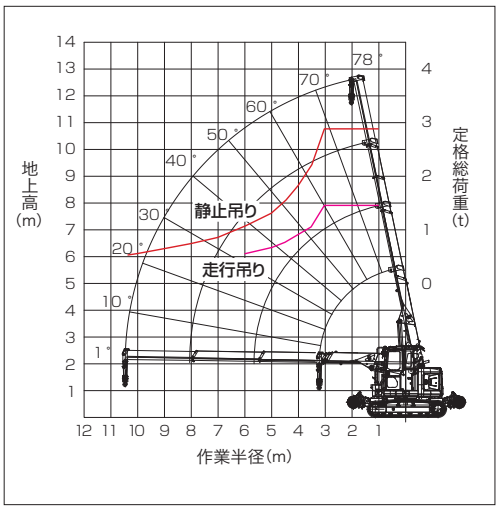
GF4 29400(CK80UR-2)

■定格総荷重表(kg)

ブーム長さ / 作業半径(m)	3.56m		5.99m		8.40m	10.80m
	静止吊り	走行吊り	静止吊り	走行吊り	静止吊り	静止吊り
1.0	2,930	1,460				
1.5	2,930	1,460	2,930	1,460		
2.0	2,930	1,460	2,930	1,460	2,700	
2.5	2,930	1,460	2,930	1,460	2,700	2,030
3.0	2,930	1,460	2,570	1,280	2,350	2,030
3.5	2,370/3.22m	1,180/3.22m	2,210	1,100	2,100	1,870
4.0			1,850	920	1,850	1,720
4.5			1,560	780	1,600	1,560
5.0			1,340	670	1,380	1,400
6.0			1,130/5.66m	560/5.66m	1,080	1,090
7.0					870	890
8.0					720	740
9.0					710/8.06m	630
10.0						540
10.47						510

※すべての数値は 4 本掛フックの状態での値です。

■作業範囲図



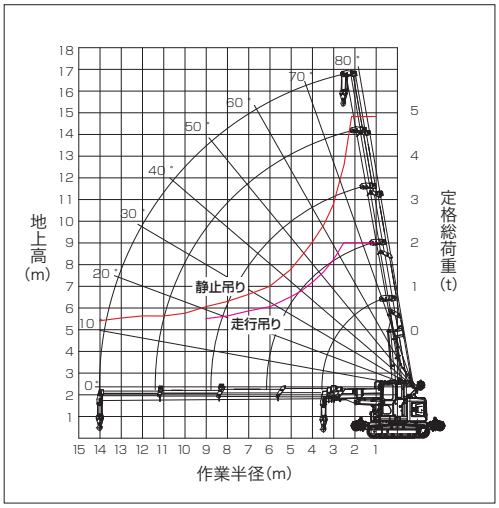
GF4 49500 002(CK90UR-2)

■定格総荷重表(kg)

ブーム長さ / 作業半径(m)	4.25m		6.88m		9.51m		12.14m	14.77m
	静止吊り	走行吊り	静止吊り	走行吊り	静止吊り	走行吊り	静止吊り	静止吊り
1.0	4,900	2,000						
1.5	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400		
2.0	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400	2,000	
2.1	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400	2,000	
2.5	3,820	2,000	3,780	2,000	2,600	1,400	2,000	1,400
3.0	2,920	1,600	2,990	1,640	2,300	1,250	2,000	1,400
3.5	2,310/3.49m	1,270/3.49m	2,430	1,340	2,030	1,090	1,910	1,400
4.0			2,000	1,100	1,770	950	1,670	1,400
4.5			1,670	910	1,550	830	1,470	1,330
5.0			1,400	770	1,360	730	1,300	1,230
6.0			1,000	550	1,040	560	1,030	1,020
7.0			950/6.12m	520/6.12m	800	430	820	860
8.0					600	320	650	720
9.0					430/8.75m	230/8.75m	520	590
10.0							410	470
11.0							320	390
12.0							270/11.38m	300
13.0								250
14.0								200
14.01								200

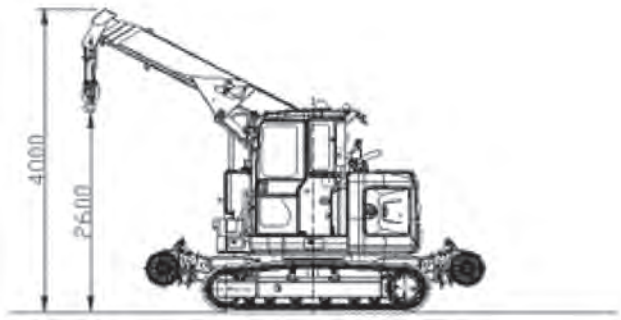
※すべての数値は 4 本掛フックの状態での値です。

■作業範囲図

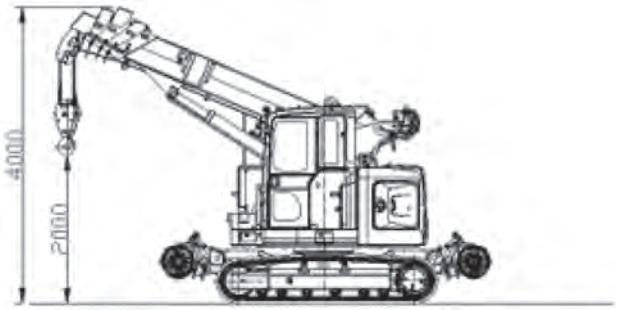


CK高さ制限時吊りしろ(mm)

CK80



CK90



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

軌陸クローラクレーン

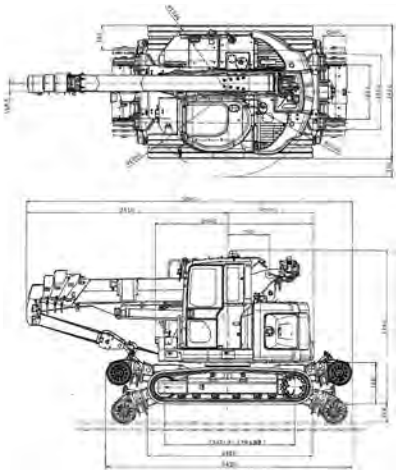
技 揚検

●自動停止機能付き過負荷・過巻防止装置により安全な吊り作業が可能です。
●オンレール速度：27km/hでスピーディーな現場アプローチを実現。
●既存の4.9tより吊り荷重が最大1t以上取れます。

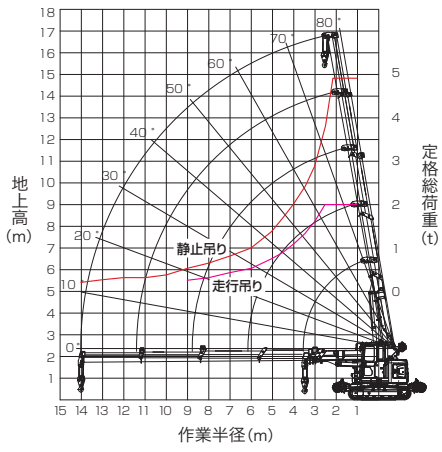
商品コード			GF4 49500
メーカー			コベルコ
型式※1			CK110URT-3
最大吊上能力		(t×m)	4.9×2.1
最大作業半径		(kg×m)	200×14.01
最大地上揚程		(m)	15.3
ブーム長さ		(m)	4.25～14.77
ロープ速度		(m/min)	104～150(4層目・4本掛け)
旋回速度		(rpm)	2.5
走行速度	車輪	(km/h)	27.6
	クローラ	(km/h)	1.7(1速)/2.8(2速)
オンレール走行装置	駆動方式		油圧駆動式
	対応軌道幅	(mm)	1,067・1,372・1,435
	鉄輪絶縁		4輪絶縁
	ブレーキ装置		油圧モータ内蔵ブレーキ
	留置ブレーキ		油圧式ディスクブレーキ
エンジン出力	通常用	(kW{PS})	41{56}
	非常用	(kW{PS})	6.6{9}
接地圧(地上)		(kPa{kgf/cm^2})	59.2{0.60}
寸法	全長L	(mm)	5,860
	全幅W	(mm)	2,420
	全高H	(mm)	2,790
運転質量		(kg)	13,940

※JR東日本型式認定番号　KC-03-007改

寸法図



■作業範囲図

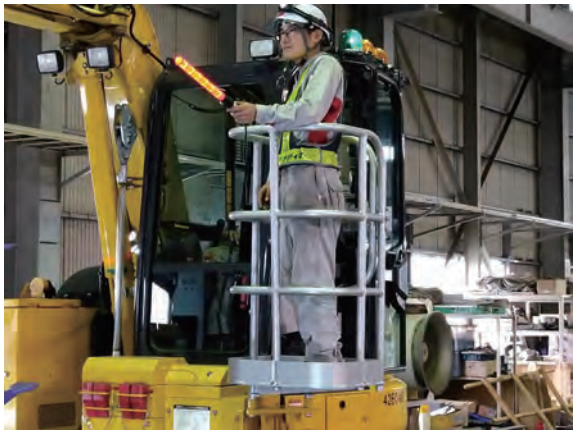


開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

指揮者台

●誘導員が線路内を安全に移動可能です。
●アルミ製で非常に軽量です。
●簡単に脱着が可能です。



商品コード		GFC 00001
対応機種		PC58・PC78
寸法	全長（mm）	570
	全幅（mm）	520
	全高（mm）	1,000
許容荷重（kg）		100
添乗人数（人）		1

クイックヒッチ

●一人でも簡単にアタッチメント交換が可能です。
●手元作業の削減により時間短縮が可能となります。

使用例

①合わせる

②工具で回す

③取り付け完了

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

高さ制限ワイヤー

●バックホー2重の高さ制限を実現します。
●オンレール高さ4.0m制限が可能です。
●コマツ（PC58・78）用、コベルコ用があります。

鉄輪ベアリング絶縁カバー

●バックホー脱輪時の短絡事故を防止します。
●コマツ製バックホー（PC58・78）用です。

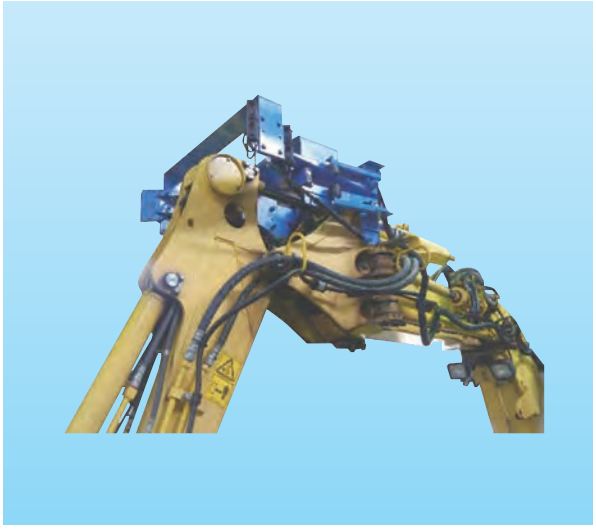
作動警戒発光器

●線路内走行時に発光することで迂回時の接触事故を防止します。
●コマツ製バックホー（PC58）用です。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

旋回制御装置搭載型　軌陸バックホー

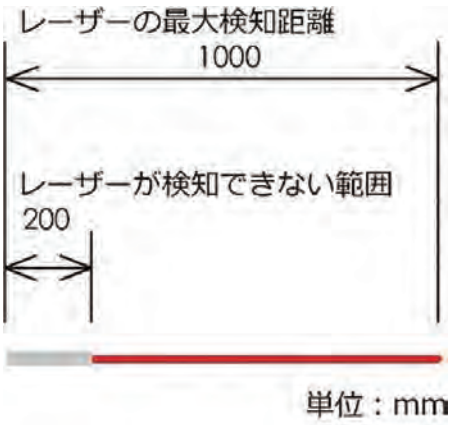
●レーザーによって距離を測り、旋回操作やセカンドブーム操作時に対象物と機械の接触を回避します。
●トンネル内で壁や支障物との接触を防ぎ、安全な作業が可能になります。

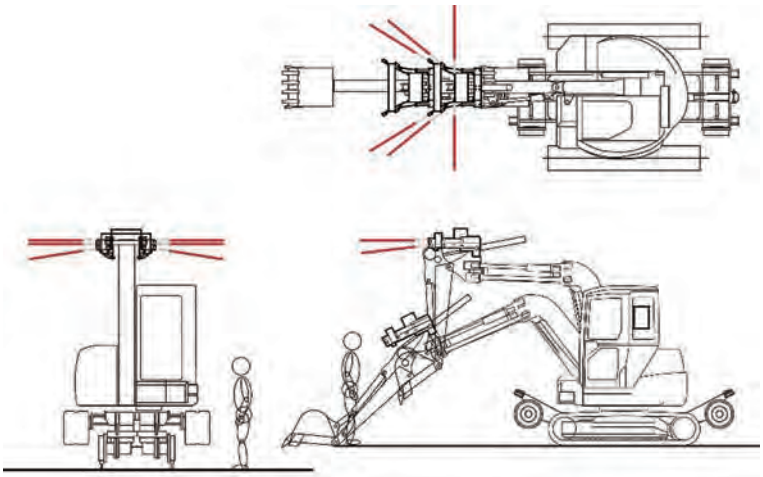


■使用方法

1. 管理したい距離を設定します。
2. 1段階目に設定された距離でエンジン回転数を低回転に落とし、対象物との接近をオペレーターに知らせます。
3. 2段階目に設定された距離で旋回操作を規制します。

レーザーの検知方法





本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

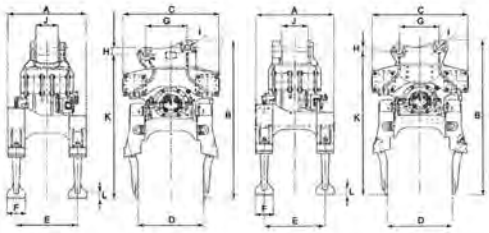
アタッチメント（PC58UUT・PC78UUT用）

スーパータイタンパ

●軌道陸上兼用油圧ショベルに装着し、道床の突き固め作業の機械化が可能です。

寸法図

PC58UUT用　　PC78UUT用

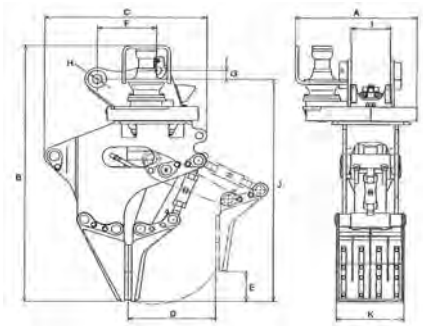


商品コード		MBM 20400	MBM 25400
対応機種		PC58UUT	PC78UUT
突き固めツース本数	(本)	4	
最大突き固め深さ	(mm)	300	
油圧	クランプシリンダ油圧(MPa{kg/cm²})	17.6{180}	20.6{210}
	クランプシリンダ流量 (L/min)	～25	～50
	振動モーター油圧(MPa{kg/cm²})	20.6{210}	
	振動モーター流量 (L/min)	～40	～80
寸法	A：全幅 (mm)	600	
	B：全高 (mm)	1,364	1,334
	C：奥行 (mm)	740	
	D：最大開口幅 (mm)	503	
	E：ツース中心間距離(mm)	470	
	F：ツース先端幅(mm)	140	
	L：ツース先端高さ(mm)	63	
	G：ピン間 (mm)	319	310
	H：ピン間 (mm)	62	35
	I：ピン径 (mm)	φ45	φ50
	J：接続部幅 (mm)	170	200
	K：ピン中心高さ(mm)	1,237	1,234
質量	(kg)	480	485

マクラギグリッパー

●マクラギ交換作業の機械化を実現。重労働作業の軽減を可能にします。

寸法図



商品コード		MCM 20100	MCM 25100
対応機種		PC58UUT	PC78UUT
クランプ力	(t)	5	
旋回トルク	(kN·m{kgf·m})	2.6{270}	
適用枕木質量	(kg)	～250	
油圧	クランプシリンダ油圧(MPa{kg/cm²})	17.6{180}	20.6{210}
	クランプシリンダ流量 (L/min)	～40	～80
	旋回モーター油圧(MPa{kg/cm²})	20.6{210}	
	旋回モーター流量 (L/min)	～25	～50
寸法	A：全幅 (mm)	585	630
	B：全高 (mm)	1,460	1,565
	C：奥行 (mm)	845	885
	D：最大開口幅 (mm)	450	
	E：最大開口時段差 (mm)	170	
	F：ピン間 (mm)	259	312
	G：ピン間 (mm)	0	85
	H：ピン径 (mm)	φ45	φ50
	I：接続部幅 (mm)	170	200
	J：ピン先端間 (mm)	1,280	1,270
	K：把持部幅 (mm)	350	365
質量	(kg)	430	530

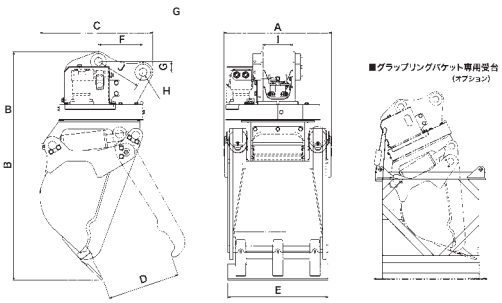
本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

アタッチメント（PC58UUT・PC78UUT用）

グラップリングバケット(PC58UUT用)

●バケット機能を備えているため、まくらぎ交換作業と同時にバラスト交換作業用として使用することもできます。

寸法図

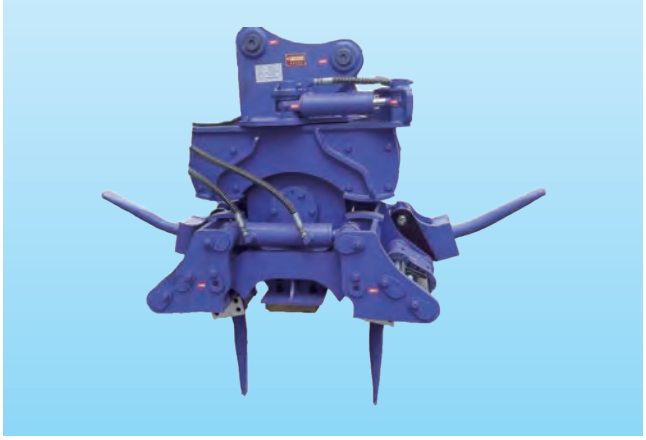


商品コード		MCM 20110
対応機種		PC58UUT
クランプ力	(t)	4.0(2.0×2アーム)
旋回トルク	(kN·m{kgf·m})	2.3{235}
バケット回転数	(rpm)	0～18
バケット容量(新JIS)(m³)		0.11
適用まくらぎ重量	(kg)	250以下
油圧	クランプシリンダー油圧(MPa{kg/cm²})	17.6{180}
	旋回モータ油圧 (MPa{kg/cm²})	12.3{125}
寸法	A：全幅 (mm)	615
	B：全高 (mm)	1,285
	C：奥行 (mm)	640
	D：最大開口幅 (mm)	410
	E：バケット幅 (mm)	570
	F：ピン間 (mm)	252
	G：ピン間 (mm)	59.5
	H：ピン径 (mm)	φ45
	I：接続部幅 (mm)	170
	J：ピン間 (mm)	259
質量	(kg)	390

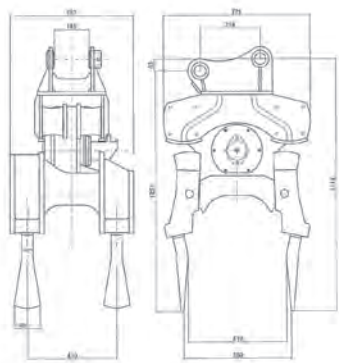
ハイブリットタイタンパー

●4頭から2頭に切替えて、分岐器バラストの締固め作業を行える優れ者。
●1人で簡単に切替えが可能です（約2分30秒）。

商品コード	MBM 20410
メーカー	オノデラ製作所
対応機種	PC58UUT
突き固めツース本数 (本)	4
最大突き固め深さ (mm)	300
重量 (kg)	520
クランプシリンダー油圧設定圧力 (MPa)	20.6
クランプシリンダー油圧設定流量 (L/min)	～25
振動モータ油圧設定圧力 (MPa)	20.6
振動モータ油圧設定流量 (L/min)	～40



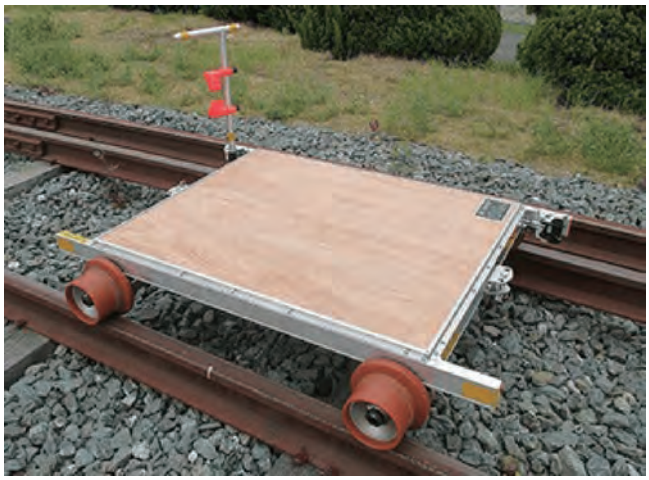
寸法図



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

アルミ軽便トロッコ 1t（狭・中・標準軌）

●従来のトロッコの重さを半分にしました。
●重量物に耐えるフレーム構造を実現しました。

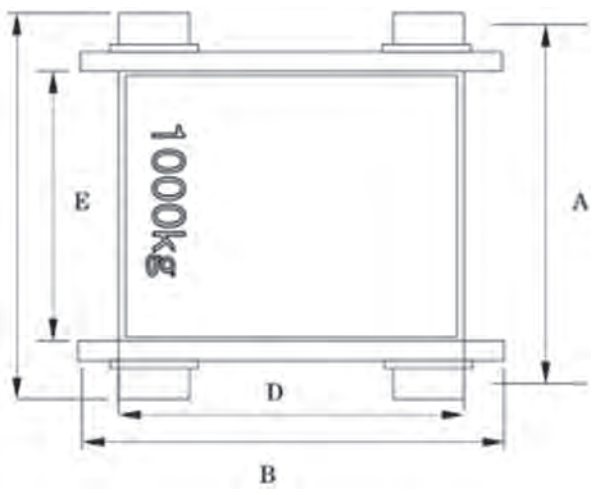


商品コード		GFB A0010	GFB B0010	GFB C0010
呼称		狭軌	中軌	標準軌
車輪の材質		アルミ＋特殊ウレタンゴム		
電気絶縁		4輪・シャフト・車軸		
ブレーキ装置		自動		
寸法	軌間A (mm)	1,067	1,372	1,435
	全長B (mm)	1,500		
	全幅C (mm)	1,230	1,538	1,600
	荷台長D (mm)	1,200		
	荷台幅E (mm)	980	1,285	1,350
質量	(kg)	45	55	65

※オプションで短絡仕様（一軸・二軸）もございます。

ブレーキ部

寸法図



商品詳細

標準軌仕様(分割タイプ)GFB C0010

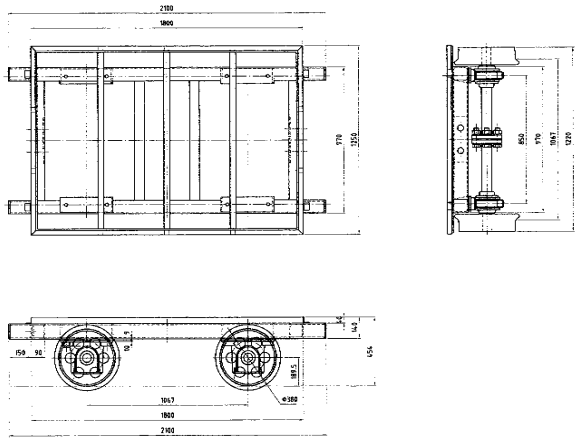
本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

鋼製軽便3tトロッコ（狭軌）

●単体でも連結でも使用可能です（連結希望の際はご相談ください）。
●軌陸車から油圧を供給することによりブレーキ連動が可能です。
●首振り式連結棒により様々な機械との連結が可能です。
●回転台使用によりカーブでも長物運搬可能です（回転台使用時は最大積載量2,890kg）。

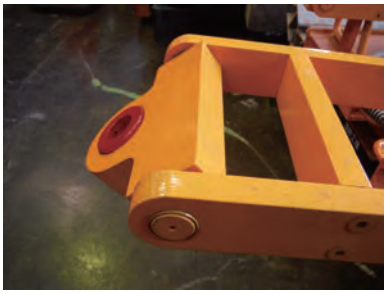
商品コード		GFB A0230
型式		TS-3t-OPB-N-改
軌間	(mm)	1,067
最大積載量	(kg)	3,000
サイズ	全長 (mm)	2,100
	全幅 (mm)	1,600
	荷台の長さ (mm)	1,800
	荷台の幅 (mm)	1,600
	レール面から荷台までの高さ (mm)	約465
	車輪経 (φmm)	380
車輪の材質		鋳鉄
電気絶縁		軸、サドル4ヶ所、連結器2ヶ所
ブレーキ装置		自動駐車ブレーキ(ASB)
自重	(kg)	約560(回転台使用時670)

寸法図



取付詳細

首振り牽引棒取り付けが可能です。



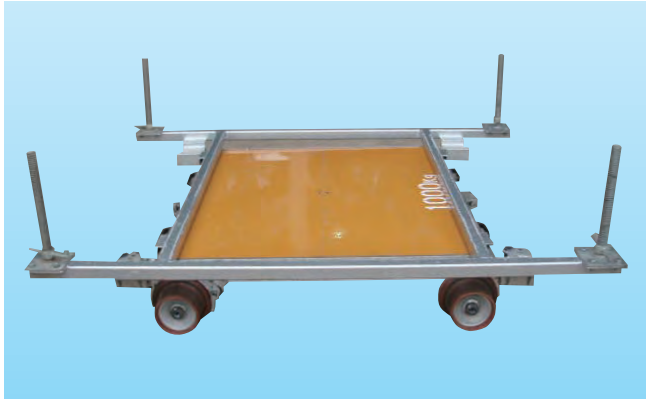
回転台取り付けが可能です。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

タワー台車

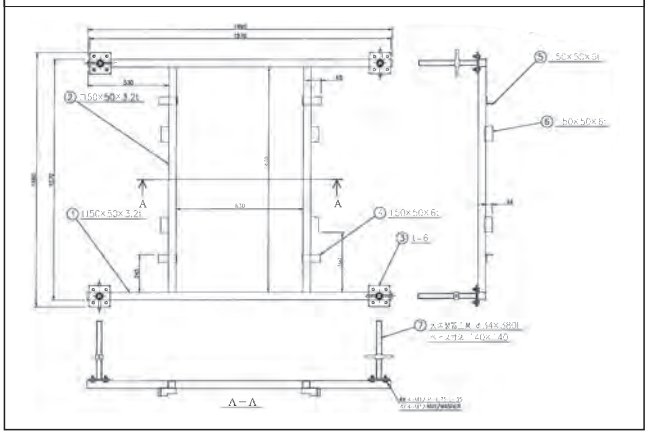
●軌道上でローリングタワーの使用が可能になります。



商品コード	GFB A1000	GFB B1000	GFB C1000
呼称	狭軌	中軌	標準軌
寸法　(mm)	1,990×1,680		

※ジャッキベース付

寸法図

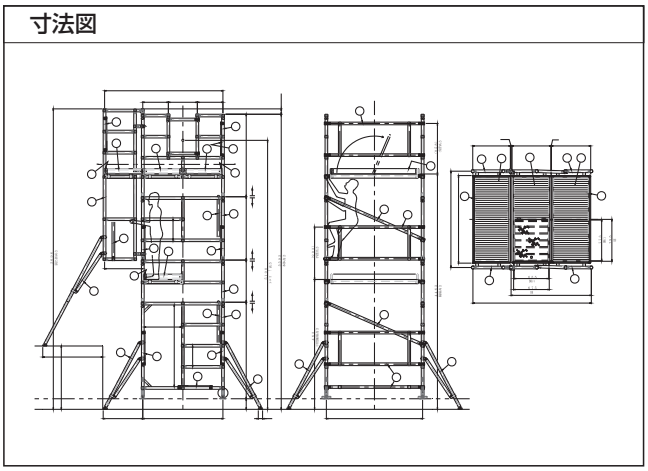


アルミトロタワー

●軽量アルミ部材で組立解体時間を大幅短縮。

商品コード	GFB 01044
メーカー	エイハンジャパン
型式	E122318A
床面高さ　(mm)	4,463(2.5段)
作業台寸法　(mm)	1,520×1,825
寸法　(mm)	1,825×1,520×5,421
重量　(kg)	240

寸法図



本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

鉄道LED投光機

NETIS登録番号：KT-120042-VE

●小型なのに高効率LEDでパワフル照射。
●2灯式なのでそれぞれ違う場所を照らすことが可能です。
●瞬時点灯で待ち時間がありません。
●ランプが熱くなりにくく安全です。

商品コード				AG3 20A02
メーカー				ヤンマー
型式				LS0202CC
ランプ	種類			LED
	消費電力(3段階調光)		(W)	200/100/50
	全光束		(lm)	46,000/27,400/14,000
	使用可能周囲温度		(℃)	-5～40
寸法	作業時	全長L	(mm)	1,110
		全幅W	(mm)	1,045
		全高H	(mm)	1,230～2,285
	収納時	全長L	(mm)	760
		全幅W	(mm)	510
		全高H	(mm)	700
乾燥総質量			(kg)	45.2

鉄道用メタルハライド投光機

●再始動時間が約1秒なので点灯待ちによる作業中断がありません。
●50/60Hz兼用電子安定器内蔵です。
●雨中でも安心の屋外用防雨型です。
●安定器一体型の軽量コンパクトボディです。

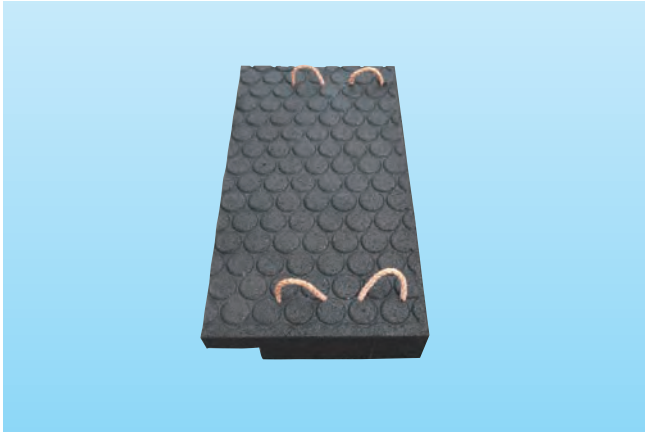
商品コード				AG4 20A0A
メーカー				ハタヤリミテッド
型式				MLSD-0
ランプ	種類			メタルハライド
	消費電力		(W)	150×2
	全光束		(lm)	14,500×2灯
寸法	作業時	全長L	(mm)	945
		全幅W	(mm)	1,170
		全高H	(mm)	1,730～2,350
	収納時	全長L	(mm)	810
		全幅W	(mm)	1,170
		全高H	(mm)	580
乾燥総質量			(kg)	44

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

開発品の紹介
教育訓練・研修施設
工場紹介
軌陸車両系
その他高所作業車
軌陸車両オプション
軌陸重機系
バックホーオプション
バックホーアタッチメント
軌陸用運搬機材
軌陸用高所作業台
鉄道用照明
その他
資料

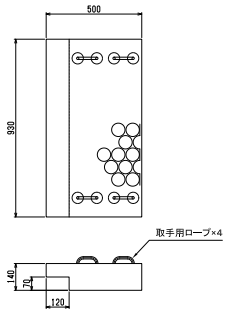
仮設踏切（ゴムパネル）

●軌陸車横断及び仮設通路用としてご利用いただけます。
●軽量化により持ち運びが可能となりました。



商品コード	GL1 00001
呼称	仮設踏切／狭軌
寸法(L×W×H)　(mm)	930×500×140
重量　(kg)	54

寸法図



軌陸車用LED特殊信号発光機

商品コード	GJ1 00003	GJ1 00002
呼称	黄色	赤色
型式	EL-BC-100	MF-84R
入力電源(V)	DC12/24	
点滅回数	毎分400回	毎分650回
視認距離(m)	昼夜800	
重量(kg)	約2.1	約1.8
コードの長さ(m)	5	
固定方法	マグネット	

※軌陸車への取付時には、必ず場所の確認をお願いします。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

くるっとダンプ

免 車検

●狭いスペースでもラクラク方向転換が可能です。
●車体の上下はレバー1本で時間もかかりません。

商品コード			SAB 30A0E 001
正式名称			3転ダンプ3t/AT/転車台仕様
ミッション			4速オートマチック
燃料			軽油
乗車定員			3名
車体寸法	長さ	(mm)	4,940
	幅	(mm)	1,900
	高さ	(mm)	2,180
荷台内寸	長さ	(mm)	2,695
	幅	(mm)	1,775
	あおり高さ	(mm)	280
最小旋回寸法		(mm)	5,600
車両重量		(kg)	3,980
最大積載量		(kg)	3,550
ダンプ装置			3転式ダンプ/荷台3方開

⚠ 転車台を上げ過ぎますと横転の恐れがあります。転倒に注意してご使用下さい。
⚠ 必ず平坦な場所でご使用下さい。傾斜のある場所で使用した場合、車体上昇時に回転する恐れがあり、大変危険です。

各部詳細

全旋回型転車台

転車台操作レバー

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

ワイヤーソー

●頑丈で耐久性の高いワイヤーソーシステムです。
●従来品より大幅騒音を低減し、低騒音を実現します。
●コンクリート柱を正確に切断することが可能です。

■付属部材

■切断例

■注意事項
・ご使用の際は必ず講習をお受けください。
・最大切断長さ2mを必ずお守りください。
・切断物に合わせた部材の用意が必要になるため、
　必ず事前にお問い合わせください。

商品コード			GFF 04000
メーカー			ヒルティ
型式			DSW1005-E
電源電圧		(V)	400
周波数		(Hz)	50/60
消費電力		(A)	17
最大消費電力		(kW)	11
最小発電機出力		(kVA)	40
電源ケーブル長さ		(m)	7
寸法	制御ユニット	全高 (mm)	1,060
		全幅 (mm)	590
		奥行 (mm)	660
	ドライブワイヤー格納部	全高 (mm)	1,950
		全幅 (mm)	705
		奥行 (mm)	660
質量	制御ユニット	(kg)	68.5
	ドライブワイヤー格納部	(kg)	81.2

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

レンタル契約について（レンタル約款）

第１条（総則）
1．レンタル約款（以下「本約款」という。）は、賃借人を甲、賃貸人を乙として双方の契約関係について、その基本的事項を定める。
2．乙は、甲に対して、本約款に記載する条件にて動産賃貸借及びこれに基づくサービス（以下、動産賃貸借及びサービスを総称して「レンタル」という。）を提供する。
3．甲は、乙からレンタルをするに際し、レンタル物件を甲の事業として使用するために必要な技術、技能、知見を有した事業者であることを確認し、甲は、乙から引渡しを受けたレンタル物件をその責任において適切に使用、管理するものとする。

第２条（個別契約）
1．物件毎のレンタル契約（以下「個別契約」という。）は、甲及び乙が本約款に基づいて行う。
2．甲は、物件名、数量、レンタル期間、物件の使用場所等の必要な事項を明確にして申し込み、乙がこれを承諾することによって個別契約は成立する。
3．個別契約において本約款と異なる事項を定めたときは、それが本約款に優先する。
4．個別契約に関する取り決め事項は、事前に甲及び乙が協議のうえで決定する。

第３条（レンタル期間）
1．レンタル期間は、貸出日（レンタル開始日）から返却日（レンタル終了日）までとする。
2．個別契約に定めたレンタル期間の短縮又は延長については、乙の承諾を必要とする。

第４条（レンタル料）
1．レンタル料とは、物件の「賃貸借料」をいう。
2．レンタル期間中において、物件を使用しない期間又は使用できない期間があったとしても、事由の如何を問わず、甲は乙に対し、当該期間のレンタル料を支払わなければならない。
3．1日のレンタル料は、１日８時間以内の稼働に対する対価とする。この時間を超えて使用した場合、甲は乙に対し、追加レンタル料を支払うものとする。
4．レンタル料の支払日及び支払い条件等については別途合意するものとする。

第５条（基本料）
甲は、物件の引渡し時に、現場において速やかに且つ安全に使用できる状態にするため、乙が行う点検及びそれに付随する作業の費用として、別途定める基本料を乙に支払う。

第６条（サポート料）
1．レンタル期間中の物件が破損、盗難等の偶然の事故に遭遇した場合に備え、甲が本来負担すべき損害賠償責任を軽減するため、甲は任意で「レンタル物件サポート特約制度」に加入することができ、別途定めるサポート料を乙に支払う。これにより、甲が支払う一定額の１事故負担金をもって乙は請求権を放棄する。
2．前項の場合において、地震、津波、噴火等の自然災害及び甲の故意又は重大な過失、その他の「レンタル物件サポート特約制度」の対象外に定める事由に起因する損害の場合は、この限りではない。

第７条（保証金）
1．乙は、本約款に基づく甲の債務履行を担保するため、甲に対し保証金を要求することができる。甲は、乙の要求があれば、その申し出る額の保証金を乙に預託する。この保証金に利息は付さない。
2．乙は、甲に第25条１項各号の一つに該当する事由が生じたときは、保証金をもってレンタル料を含む甲の乙に対するすべての債務の弁済に充当できる。

第８条（物件の引渡し、免責）
1．甲が乙から物件の引渡しを受けたときは、乙は甲に対して納品書又は納品伝票を交付し、甲は借り受けた物件について乙の納品書又は納品伝票に署名し乙に交付する。
2．乙は、レンタル期間の開始日に甲に物件を引渡さなければならない。
3．物件の引渡しは、原則として乙の事業所内とする。
4．前項以外の場所にて物件の引渡しを行う場合は、それに要する一切の費用は甲の負担とする。
5．乙は、物件の引渡しのため、甲の現場内に立ち入る際は甲の指示に従う。
6．物件の搬出入・運送・積み降ろしなどに伴う事故は、甲が自ら行った場合又は甲が乙以外に依頼した場合は甲の責任とし、乙がこれを行った場合は乙の責任とする。
7．乙は、地震、津波、噴火、台風及び洪水等の自然災害、電力制限、輸送機関事故、交通制限、甲の従業員ないし第三者との紛争又は第三者からの妨害、その他乙の責に帰さない事由により、物件の引渡しが遅滞、あるいは引渡しが不能となった場合、その責を負わない。

第９条（物件の検収）
1．甲は、物件受領後直ちに、乙が発行する納品書又は納品伝票並びに法令に定められた諸資料記載の内容に基づき物件の規格・仕様・機能及び数量等が契約に適合すること（以下、「契約適合性」という）について検収を実施し、物件に契約不適合のないことを確認する。
2．甲は、前項の検収時に契約不適合を発見した場合、直ちに乙に対し書面で通知しなければならない。
3．前項による甲の通知を乙が受けた場合、乙の責任において物件を修理又は代替の物件を引渡す。

第10条（契約不適合責任）
1．乙は、甲に対する引渡し時において、物件が第９条１項で規定する契約適合性（ただし、第９条１項による甲の検収時にその発見が不可能又は著しく困難なものに限る）についてのみ、契約不適合責任を負うものとし、甲の使用目的への適合性については責任を負わない。
なお、甲が乙に対し第９条２項所定の通知をしなかった場合には、甲の検収時に契約不適合の発見が不可能又は著しく困難なものであった場合を除き、物件は契約適合性をもって引渡されたものとする。
2．物件のレンタルに関し、乙の責に帰すべき事由によって乙が甲に対して損害賠償責任を負う場合、個別契約における当該物件のレンタル料相当額を上限とし、現に甲が支出した直接損害に限るものとする。
3．物件の不具合等に起因して甲又は第三者に生じた間接損害、特別損害、結果的損害（工事の遅れ、手待ち、得べかりし利益、逸失利益、機会損失等）については、乙はその責を負わない。

第11条（物件の保守・管理、月次点検）
1．甲は、物件の引渡しから返却が完了するまでの間、物件の使用、保管にあたっては善良なる管理者として、物件本来の用法、能力に従って使用し常に正常な状態を維持管理する。
2．甲は、物件の使用前には、必ず取扱方法を確認し、作業開始前には必ず始業点検を行い必要な整備を実施しなければならない。
3．物件の保管、維持及び保守に関する費用は、全て甲の負担とする。
4．月次点検及び自主点検などを必要とする物件については、甲の責任と負担でこれを行う。乙がこれを行った場合はそれに要した費用を甲は乙に支払う。
5．甲は、物件の設置、保管、使用によって第三者に損害を与えたときは、自己の責任において解決し、乙は一切の責を負わない。

第12条（物件の検査）
乙は、あらかじめ甲に通知し、レンタル中の物件の使用場所において、その使用方法並びに保管状況を検査することができる。この場合、甲は、積極的に協力しなければならない。

第13条（禁止事項）
1．甲は、物件を第三者に譲渡し又は担保に供するなど、乙の所有権を侵害する行為をしてはならない。
2．甲は、物件の操作・取り扱いを有資格者以外に行わせてはならない。
3．甲は、乙の書面による承諾を得なければ次の各号に定める行為をすることはできない。
（1）物件に新たに装置・部品・付属品等を付着させること、又は既に付着しているものを取り外すこと
（2）物件の改造、あるいは性能・機能を変更すること
（3）物件を本来の用途以外に使用すること
（4）物件を、当初に納入した場所より他へ移動させること
（5）個別契約に基づく賃借権を他に譲渡し、又は物件を第三者に転貸すること
（6）物件について、質権・抵当権・譲渡担保権・その他一切の権利を設定すること
（7）物件に表示された所有者の表示や標識を抹消、又は取り外すこと
4．甲は、この契約に基づき乙に対して負担する債務を、乙に対する債権をもって相殺することはできない。

第14条（環境汚染物質下での使用禁止）
1．甲は、放射性物質、アスベスト等の有害物質、病原体、その他の環境汚染物質等（以下「汚染物質等」という。）の環境下で物件を使用しない。ただし、人命に係わる等の緊急事態においては、甲乙協議のうえ、合意した場合は、この限りでない。
2．物件に汚染が生じた場合、甲は当該汚染物質等の除去又は廃棄処分を直ちに行うものとし、乙が甲に代わって行うことにより費用が発生した場合は、甲がこれを負担する。
3．汚染された物件が返還された結果、乙又は第三者の生命、身体及び財産に損害が生じた場合、甲が一切の責任を負わなければならない。

第15条（通知義務）
1．甲及び乙は、次の各号のいずれかに該当する場合には、その旨を相手方に速やかに連絡すると同時に書面でも通知する。
（1）レンタル期間中の物件について盗難・滅失或いは毀損が生じたとき
（2）住所を移転したとき
（3）代表者を変更したとき
（4）事業の内容に重要な変更があったとき
（5）レンタル期間中の物件につき、第三者から強制執行、その他法律的・事実的侵害があったとき
2．物件について第三者が乙の所有権を侵害するおそれがあるときは、甲は自己の責任と負担で、その侵害防止に努めるとともに、直ちにその事情を書面で乙に通知する。

第16条（個別契約満了時の措置と物件の返還）
1．個別契約満了時、甲は直ちに物件を乙の事業所内へ返還する。乙は、物件の返還を受けると同時に甲に受領書又は引取伝票を交付する。
2．返還に伴う輸送費及び物件の返還に要する一切の費用は、甲の負担とする。
3．物件の返還は、甲乙双方の立ち会いのうえ行うこととする。ただし、甲が立ち会うことが出来ない場合、乙の検収に異議を申し立てることができない。
4．物件の返還は貸し出し時の状態での返還とする。返還時に毀損、汚損、欠品等が認められる場合、甲の責任において原状に復するか、または甲はその費用（修理費、清掃費等）を乙に支払う。
5．甲は物件の返還時に甲又はその従業員の私物、ゴミその他工事用廃棄物等を物件に残置しないことを確約する。万一、物件の返還時に甲が上記残置物を

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

残した場合、甲は、当該残置物を乙が廃棄処分することを甲の責任において異議無く承諾する。
この場合、乙は当該物件の清掃費用、残置物の処分費用を甲に請求することができる。

第17条（物件についての損害補償）
1．地震、津波、噴火、台風及び洪水等の自然災害、塩害、薬品、金属粉及びダストその他原因の如何を問わず、甲にレンタル中の物件に損害又は損傷、滅失、盗難等が発生した場合、甲は本契約に定める義務を免れない。
2．物件の損傷に対して、甲はその修理費相当額を乙に支払う。
3．乙の許可無くバイオ燃料等指定外の燃料を使用し物件が損傷した場合、甲はその一切の修復費用を乙に支払う。
4．物件の滅失、盗難等により乙の所有権を回復する見込みがない場合、若しくは物件返却時の検収において物件の損傷が著しく修理不能の場合、甲は物件の再調達価格相当額を乙に支払う。
5．物件の修理並びに再調達に時間を要する場合、甲は休業損害に相応した補償金を乙に支払う。

第18条（反社会的勢力等への対応）
乙は、甲が次の各号のいずれかに該当する場合、契約の拒絶及び解除をすることができる。
（1）暴力団等反社会的勢力であると判断したとき
（2）取引に関して脅迫的な言動又は暴力を用いたとき、若しくは乙の信用を毀損し業務を妨害したとき
（3）乙の従業員その他の関係者に対し、暴力的要求行為を行い、あるいは不当な負担を要求したとき

第19条（不返還となった場合の損害賠償及び措置）
1．甲は、不返還により発生した乙の全ての損害について賠償する責を負う。
2．乙は、個別契約満了又は第25条に基づく契約解除にもかかわらず甲が物件を返還しない場合、必要な法的措置をとる。

第20条（個人情報の利用目的）
1．乙が甲又は甲の指定する者の個人情報を取得し、利用する目的は次のとおりとする。
（1）第2条の個別契約の締結に際し、甲に関する本人確認及び審査等を行うため
（2）物件が不返還になった場合に、前条第２項の措置を行うため
2．前項各号に定める目的以外に甲又は甲の指定する者の個人情報を取得する場合、乙は、あらかじめその利用目的を明示する。

第21条（個人情報の登録及び利用の同意）
1．甲又は甲の指定する者は、次の各号のいずれかに該当する場合、乙が取得した個人情報が、一般社団法人日本建設機械レンタル協会に７年を超えない期間、登録及び利用されることがあり、それに同意する。
（1）物件使用に関し、甲又は甲の指定する者の違反行為により、その結果乙に行政処分が科せられたとき
（2）物件使用に関し、甲又は甲の指定する者が度重なる行政処分を受けたとき
（3）物件使用に関し、捜査機関による捜査が開始されたと乙が認識したとき
（4）物件の不返還があったとき
（5）レンタル料金の不払い及び支払い遅延があったとき
2．前項の情報は、一般社団法人日本建設機械レンタル協会に加入する会員であるレンタル業者によって契約締結の際の審査のために利用される。

第22条（GPS機能）
甲又は甲の指定する使用者は、レンタル物件に全地球測位システム（GPS機能）や機械稼働情報記録装置が搭載されている場合があり、乙所定のシステム及び物件本体に位置情報、機械稼働情報が記録されること、及び乙が当該記録を以下の各号に定める場合に利用することを異議なく承諾する。
（1）レンタル物件の場所・使用状況等を認識する必要があると乙が判断したとき
（2）レンタル物件の管理並びに、事故、盗難、不返還時の対応に利用するとき
（3）乙のサービス品質向上の為、また顧客満足向上の為のマーケティング分析に利用するとき
（4）法令や政府機関等により情報の開示を要求されたとき

第23条（IoTデータの取得、使用）
甲は、IoT技術を活用した乙のレンタル業務におけるサービス向上、業務の効率化を図るため、乙が甲に対しレンタルした物件から、当該物件の使用状況に関する甲のデータを取得し、乙及び乙の関連会社の事業活動に必要な範囲において、乙又は乙が委託した第三者が、これを使用、分析することを異議なく承諾する。

第24条（保険）
1．乙は自動車登録番号標付き車両については、自賠責保険及び自動車保険（対人・対物・搭乗者）に、その他の物件に関しては賠償責任保険に加入する。なお、保険料はレンタル料に含む。
2．前項の保険においては、地震、津波、噴火等の自然災害、甲の故意又は重大な過失その他の各保険契約に関する保険約款の免責条項に定める事由に起因する損害は填補されない。
3．甲は、保険事故が発生したときは、事故の大小に関わらず、法令上の処置をとると共に直ちにその旨を乙に通知し、乙の指示に従って必要な一切の書類を速やかに乙に提出する。

第25条（契約の解除）
1．乙は、甲が次の各号のいずれかに該当する場合、何らの催告をすることなく契約を解除することができる。
（1）本約款又は個別契約の条項のいずれかに違反したとき
（2）レンタル料、修理費、その他乙に対する債務の履行を遅滞したとき
（3）自ら振出し又は引受けた手形若しくは小切手が不渡りとなったとき、又は支払い不能若しくは支払停止状態に至ったとき
（4）公租公課の滞納処分、他の債務について執行保全処分、強制執行、競売その他の公権力の処分を受け、若しくは破産、民事再生、会社更生の手続開始の申立があったとき、又は清算に入る等事実上営業を停止したとき
（5）物件について必要な保守・管理を行わなかったとき、あるいは法令その他で定められた使用方法に違反したとき
（6）解散、死亡若しくは制限能力者、又は住所・居所が不明となったとき
（7）信用状態が著しく悪化し、又はその恐れがあると認められる客観的な事情が発生したとき
（8）レンタル利用に関して、不正な行為（違法行為又は公序良俗に違反する行為等）があったとき
2．前項の規定に基づき乙が契約を解除した場合、甲は直ちに物件を乙に返還すると共に、物件返還日までのレンタル料及び付随する全ての費用を現金で乙に支払う。
3．甲に第１項の一つに該当する事由が生じた場合、甲は当然に期限の利益を失い、残存する債務を直ちに現金で乙に支払う。

第26条（契約解除の措置）
1．甲は、前条により乙から物件の返還請求があった場合、直ちに乙の事業所内に返還する。
2．甲が物件の即時返還をしない場合、乙は物件の保管場所に立ち入り回収し、物件に損害がある場合は甲はその損害を負担する。
3．返還、回収に伴う輸送費その他一切の費用は、甲の負担とする。
4．甲は、返還の際、物件の損傷、その他原状と異なる場合、その修理費用を負担する。
5．物件の返還は、甲及び乙立会いで行い、甲がこれに立会わない場合、乙の検収結果に異議なきものとする。
6．甲は、物件の返還が完了するまで、本約款に定められた義務を履行しなければならない。
7．契約解除により、甲が損害を被ることがあっても、乙は全て免責とする。
8．契約解除後、乙が甲にレンタルした全ての物件内の残置物について、甲は所有権を放棄するものとし、甲は乙において、自由に撤去処分することについて異議を申し立てない。当該撤去費用にかかる費用については、甲の負担とする。

第27条（中途解約）
1．個別契約期間中における中途解約は認めない。ただし、甲が特別の事由により申し入れ、乙が妥当と認めた場合はこの限りではない。
2．前項において解約が認められた場合、甲は直ちに第16条の規定に基づく手続を履行する。

第28条（解約損害金）
第25条及び第27条により、物件が返還された場合は、甲はあらかじめ取り決めた損害金を支払う。ただし、取り決めのない場合は甲乙協議のうえ損害金を定める。

第29条（遅延損害金、弁護士費用の負担）
1．甲は、この約款に基づく金銭の支払いを怠ったとき、又は乙が甲のために費用を立替払いした場合の立替金の償還を怠ったときは、甲は、支払うべき金額に対し支払期日の翌日又は立替払日からその完済に至るまで、年14.6%の割合（年365日の日割計算）による遅延損害金を乙に支払う。
2．前項の場合、及び、個別契約終了後に甲が物件の返還に応じない場合、乙は、甲に対する違約金として、甲に対する法的請求、若しくは法的措置に要した乙の一切の弁護士費用を甲に対し請求できるものとする。

第30条（秘密の保持）
甲及び乙は、レンタル契約に伴い知り得た一切の情報を、契約終了後も他に漏らしてはならない。

第31条（連帯保証人）
1．甲は、乙が要求する場合には連帯保証人を付けなければならない。連帯保証人は甲と連帯して契約上の義務を負うものとし、レンタル基本契約書で有効期限が自動更新された場合にも、自動更新後の甲の債務を連帯保証する。
2．連帯保証人は、別途定める極度額を限度として（連帯保証人が個人の場合に限る）、甲乙間の本契約及び個別契約に定める甲の一切の債務を連帯保証する。

第32条（公正証書）
甲及び連帯保証人は、乙から請求があった場合、いつでも契約について強制執行認諾条項を付した公正証書を作成することに同意し、その費用は甲の負担とする。

第33条（専属的合意管轄）
レンタル契約に基づく甲及び乙間の紛争に関しては、乙の本店又は支店所在地を管轄する裁判所を第一審の裁判籍とする。

第34条（補則）
本約款及び個別契約に定めなき事項については、甲及び乙は誠意をもって協議し解決する。

以上

2020年3月16日改訂

※本約款は予告なく変更することがあります。最新の約款につきましては、当社ホームページをご確認ください。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

アクティオレンタル保険制度

当社のレンタル用車両及び自走式建設機械には、下記の保険が付いています。

1 車両登録ナンバー付き車両

対象車両	軽トラック・ダンプ、ライトバン、トラック・ダンプ(クレーン付き車両を含む)、散水車、投光車、バキューム車、ホイールローダ、油圧ショベル車、高所作業車、その他架装車両

保険の種類	保険の内容	賠償の内容	1事故免責金額
対人賠償保険	自動車事故で歩行者や相手の車に乗っている人など、他人を死傷させ、賠償責任が生じた場合に、お客様の過失割合に応じて相手方に支払われる保険です。	賠償補償の金額 無制限 (賠償金額が自賠責強制保険で支払われる限度額を超えた場合に不足分の保険金が支払われます。)	なし
対物賠償保険	自動車事故で相手の車やバイク、家屋、ガードレール等、他人のモノを破損させ、賠償責任が生じた場合に、お客様の過失割合に応じて相手方へ支払われる保険です。	賠償補償の金額 2,000万円 (1事故につき限度額)	5万円 (原付3万円)
搭乗者傷害保険	対象車両の搭乗者(運転手や同乗者すべてを含む)が事故などで死傷や傷害を負った場合に支払われる保険です。 (治療費や休業損害が実費で支払われる保険ではありません。医療保険金は、日常業務や日常生活に一定の支障がある期間が、支払対象となります。)	死亡保険金(1名につき) 1,000万円 後遺障害保険金(1名につき) 40 1,000万円 医療保険金(日額払い) 入院 15,000円 通院 10,000円	なし
自損事故保険	運転者が単独事故によって死傷し、どこからも賠償が受けられない場合に支払われる保険です。 (治療費や休業損害が実費で支払われるものではありません。医療保険金は、日常業務や日常生活に一定の支障がある期間が支払対象となります。)	死亡保険金(1名につき) 1,500万円 後遺障害保険金(1名につき) 50 2,000万円 医療保険金 入院 6,000円 (日額払い、限度額100万円) 通院 4,000円	なし
無保険車傷害保険	保険を契約していない自動車との事故などで亡くなられた場合や後遺障害が生じた場合で、相手の方から十分な補償を受けられないときに、被保険者1名ごとに、その損害額などについて保険金をお支払いする保険です。	保険金額 無制限 (相手の方から既に受領済の賠償金や自賠責保険、労働者災害補償制度によって既に給付が決定した金額または支払われた金額などについては、その額を差し引いて保険金をお支払いします。)	なし

※下記のような事故は保険制度の適用を受けられません。
対人賠償保険:対象者は「他人」と言う条件があります。事故の相手がお客様(賃借人)の従業員、運転者の身内(家族)の場合は保険の適用を受けられません。
対物賠償保険:対象物は「他人のモノ」と言う条件があります。保険の対象となるのは対人賠償保険と共通する内容ですが、あくまでも他人の所有、使用、管理する財物で、運転者の身内(家族)の所有・使用・管理する財物は適用を受けられません。
※その他、いずれの場合も保険会社の約款および規定に準じたお支払いになります。

2 車両登録ナンバーなし車両、自走式建設機械及びその他のレンタル機械・機器

対象車両及び機械・機器など	〔a〕高所作業車(自走式)、油圧ショベル、ブルドーザ、ドーザショベル、キャリアダンプ、クローラクレーン 車両登録ナンバーなし車両(フォークリフト等)、その他自走式の建設機械 〔b〕発電機、コンプレッサー 、水中ポンプ、溶接機、投光機(照明機器)、その他レンタル機械および機器

保険の種類	保険の内容	賠償の内容	1事故免責金額
身体的賠償保険	工事(作業)現場において他人を死傷させ、賠償責任が生じた場合に、お客様の過失割合に応じて相手側に支払われる保険です。	補償保険金(1名限度額) 1億円 (但し、1事故の限度額は1億円)	5万円
財物的賠償保険	工事(作業)現場において作業中の事故であやまって他人のモノを破損し、賠償責任が生じた場合に、お客様の過失割合に応じて相手側に支払われる保険です。	補償保険金(1事故限度額) 2,000万円	5万円
災害見舞金 (上記〔a〕のみ対象)	工事(作業)現場において、上記の対象車両及び機械〔a〕の搭乗者(運転者を含む)が事故によって死亡もしくは規定の後遺障害を被った場合に保険金が支払われます。	死亡保険金(1名につき) 100万円 後遺障害保険金(1名につき) 3 100万円	なし

※下記のような事故は保険制度の適用を受けられません。
身体的賠償保険:対象者は「他人」と言う条件があります。事故の相手がお客様(賃借人、但し、法人の場合はその従業員)、下請け(法人の場合はその従業員)、運転者の身内(家族)の場合は保険制度の適用を受けられません。
財物的賠償保険:対象物は「他人のモノ」と言う条件があります。保険の対象となるのは身体的賠償と共通する内容ですが、あくまでも他人の所有する財物で、お客様(賃借人)、下請け、運転者の身内(家族)の所有、使用、管理する財物は、保険制度の適用を受けられません。
災害見舞金:死亡・後遺障害のみが保険金支払いの対象です(入院・通院に係わる医療保険金は付保されていません)。
※その他、いずれの場合も保険会社の約款および規定に準じたお支払いになります。

3 保険制度の適用されない共通事項(免責事項)

(1) お客様又は使用者等の故意・重過失・法令違反による損害。
(2) 戦争、変乱、暴動、騒じょうによる損害。
(3) 地震、噴火、津波による損害。
(4) 核燃料物質等により生じた損害。
(5) 事故現場から警察への届出を怠った(事故証明がない)場合。
(6) 事故現場から営業店への連絡を怠った場合。
(7) レンタル期間を無断延長して、事故を起こした場合。
(8) 酒酔い、無免許、薬物等を服用して、事故を起こした場合。
(9) レンタル契約約款及びレンタカー貸渡約款の条項に違反して使用した場合。
(10)その他保険約款の免責事項に該当する事故。

※お客様がレンタル車両、レンタル機械・機器に関して、設置、保管及び使用によって第三者に人的あるいは物的な損害を与えた場合に、当社の保険制度による保険金の支払限度を超える部分については、お客様の責任と負担で賠償することとなります。また、本保険制度は、当社のレンタル物件の破損及び盗難等の事故を対象にした保険制度ではありません。
※当条件は都合上、予告なく変更する場合がございます。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

レンタル物件サポート特約制度

レンタル物件サポート特約制度とは？

お客様との間にレンタル契約が締結される際に、追加加入をおすすめする特約制度です。この制度にご加入いただきますと、お客様が当社レンタル物件をレンタル期間中に破損事故や盗難事故にあわれても、修理費用はもちろん、修理に必要な期間のレンタル料、また盗難の場合は再調達価格相当額など、お客様のご負担となる金額が所定の「1事故負担金(※1)」だけに軽減されます(お客様にご負担いただく「1事故負担金(※1)」の金額については、レンタル物件の種類や事故形態によって異なりますので、営業所へご確認ください)。

※1 「1事故負担金」とは、当社サポート特約制度に加入されたお客様が事故を起こされた場合、1回の事故に対しお客様にご負担いただく金額をあらわしたものです。

1 特約制度加入対象となるレンタル物件

原則として、すべてのレンタル物件が対象となります(ただし、特別仕様の機械および接続する電源コード類、ホース類、その他使用により消耗する部品・工具、ドリル刃等は除きます)。

2 サポート対象となる事故(損害)について

レンタル物件のレンタル中に、下記の事由による破損事故損害(損傷したレンタル物件の修理費用、検査費用、試運転費用)や盗難事故等による損害(盗難・水没等全損の場合の再調達価格相当額)を対象とします。

(1)火災 (2)水災 (3)落雷 (4)破裂・爆発 (5)盗難(警察の証明書が必要)(※1)
(6)破損・曲損 (7)運送中の車両の衝突 (8)脱線 (9)転覆 (10)墜落
(11)取扱い上の不注意 (12)いたずら(当て逃げ) (13)雨・淡水濡等

※1 未施錠または囲いのない屋外での放置等、著しい管理不備により生じた盗難はサポート特約制度の対象になりません。

ご注意 修理期間や再調達に時間を要する場合、休業損害をご請求させていただく場合があります。

3 サポート対象とならない事故(損害)について

レンタル物件のレンタル中における下記の事由による破損事故や紛失、また警察に認められない盗難事故等による損害は対象となりませんので、ご注意ください。

(1) 使用者※等の故意・重過失による損害
※使用者にはレンタル物件を使用する者およびその雇用主・他の役職員、下請等を含みます。
(2) 戦争、変乱、暴動、騒じょうによる損害
(3) 地震、噴火、津波による損害
(4) 詐欺・横領、警察に届け出が無い、または受理されない盗難、置き忘れ、紛失等にかかわる損害
(5) 偶然な外来の事故によらない電気的事故または機械的事故による損害
(6) 修理、整備作業における過失または技術拙劣により生じた損害
(7) キャタピラ、排土板、フォーク、ローラー、ベルト、チェーン、ドリル刃、バケット、ライト等の管球類等の単独損害
(8) 自然の消耗・劣化、さび、かび、変質、変色等による錆損害(湖風や海の波しぶき等の塩害による錆損害を含みます。)
(9) 核燃料物質等により生じた損害
(10)レンタル機械の故障により生じた二次的損害(※1)
(11)その他、重大な法令違反や著しい管理不備等、偶然性がなく予見性のある事故により生じた損害
①酒酔い、無免許、無資格、麻薬の服用等の使用者の不正行為による事故の損害
②不適切な燃料(不正燃料、粗悪燃料等)による損害(※2)
③法令で認められていない車両による公道走行中の事故による損害
④始業点検を怠った使用による損害(発電機の冷却水の未点検によるエンジンの焦げつき・焼きつき等)
⑤未施錠または囲いのない屋外での放置等、著しい管理不備により生じた盗難の損害
⑥高さ制限の未確認、ブーム、アウトリガー等の未格納等による損害
⑦期間を無断で延長して使用された場合の破損や盗難等の損害
⑧度重なる破損等を連絡なく放置して使用したことによる損害
⑨作業で当然考えられる処置を取らずに引き起こされた汚損(吹きつけ作業による塗料、モルタル等の付着)による損害
⑩バケットでの杭打ち作業等、本来の使用方法を著しく逸脱した使用方法(用途外使用)により生じた事故による損害
⑪過積載、積荷の不完全な固定、荷重オーバー等、積載方法の著しい不備によりレンタル機械・車両に生じた損害
⑫レンタル機械に新たな装置等が取り付けられる等の加工が施され、使用目的が大きく変更された機械の事故による損害
⑬サイドブレーキの引き忘れ、引きが甘いことにより無人で車両が走行し、衝突した場合の損害
⑭クラッチすべりの損害
⑮散水車の排水し忘れた凍結による損害
⑯ダンプのPTOスイッチを入れたままの走行による損害
⑰台風接近等、事前に被害が予測される場合で、避難手当を怠ったための水没による損害

※1 当社のレンタル物件の事故等による二次的損害(人工代や工事の遅延による違約金等の経済的損害)が生じたとしても、当社は賠償金等のお支払はできません。
※2 バイオ燃料を使用される場合は、必ず当社への事前申請が必須となります。当社の許可無くバイオ燃料を使用された場合の損害については、いかなる場合も全額お客様負担とさせていただきます。

4 有効期間について

この制度は、レンタル物件がお客様に引き渡され、お客様が同物件を受領された日に始まり、レンタル契約書に記載された満了日、または、レンタル物件が当該営業所等の当社事業所へ返却された日をもって終了とします。

5 お申し込みについて

車両・機械(機材)のレンタル申し込みと同時に、「サポート特約制度」の申し込み手続きが必要となります。なお、申し込み前に同制度の内容をよく確認の上、お申し込みいただきますようお願い致します。

6 サポート料について

(1) 登録ナンバー付レンタル車両

対象車両	サポート料	1事故負担金額 部分損	1事故負担金額 全損・盗難
・軽トラック、軽ダンプ ・ライトバン	440円 (税込)	77,000円 (税込)	330,000円 (税込)
・トラック・ダンプ(2t、4t) (クレーン付車両を含む) ・散水車(2t、4t) ・投光車(軽、2t) ・バキューム車 ・その他架装車両	990円 (税込)	110,000円 (税込)	550,000円 (税込)
・トラック式高所作業車 ・トラック式橋梁点検車	1,100円～ 1,320円 (税込)	110,000円 (税込)	1,100,000円 (税込)

(2) 登録ナンバーなしレンタル車両(上記(1)以外)およびレンタル機械・機器

対象車両および機械	サポート料	1事故負担金額 部分損	1事故負担金額 全損・盗難
・自走式建設機械および汎用のレンタル機械・機器	33円～ 1,320円 (税込)	5,500円～ 550,000円 (税込)	5,500円～ 1,100,000円 (税込)

※「全損」とは、事故による損傷が著しく、原状回復・修復ができないと当社が判断した場合をいいます。また、修復ができる場合でも高額になる場合は、「全損」と判断する可能性があります。
※上記機種は代表的なものであり、一部表の記載と異なる場合があります。

7 サポート対象となる損害金額等

レンタル物件に関する破損事故や盗難事故にかかわる修理費用と、修理に要した期間のレンタル料の合計金額、また、盗難事故の場合は再調達価格相当額がこの制度での補償対象となります。
ただし、事故・盗難の際には、レンタル物件の種類、事故形態によって当社所定の「1事故負担金(※1)」のお支払いが必要となります。

8 事故発生のときは

レンタル物件に事故が発生したときは、サポート対象の判断やその修理費用にかかわらず、ただちに当社へご連絡いただき、追って速やかに事故報告書および必要書類のご提出をお願いします。

9 「アクティオ レンタル物件サポート特約制度」ご利用に関してご注意いただきたい点

(1)「アクティオ レンタル物件サポート特約制度」は、お客様に任意でご加入いただく制度です。レンタル開始時に制度をお申し込みされない場合はご利用いただくことができないことをご了承ください。
(2) 万一、事故が発生した場合は、直ちに当社営業所宛にご連絡をお願いいたします。報告が著しく遅れた場合は、サポート特約制度をご利用いただけない場合がありますのでご注意ください。
(3) お客様でのレンタル機械および車両の修理については、当社が事前に了承したもののみとさせていただきます(当社の承諾なく修理された場合、その費用はサポート特約制度の対象とならない場合があります)。
(4) この案内に記載されている内容は「サポート特約制度」についての主な事例を挙げたものであり、その他については当社規程に準ずるものといたします。
(5) レンタル期間中、複数回数事故を起こされた場合は、1事故ごとに事故報告書をお願いいたします。なお、期間中に2回以上事故を起こされた場合は、「1事故負担金(※1)」×事故回数となることをご了承ください。
(6) サポート特約制度をご利用にならない場合の事故については、当社レンタル物件に生じた損害実費費用をお客様にご負担いただくことをご了承ください。

※この制度は、当社がお客様にレンタルしている物件にかかわる破損事故や盗難事故を対象としたサポート特約制度です。お客様が、レンタル物件の使用またはその設置、保管等によって第三者に与えた人的・物的損害について賠償する制度ではありません。賠償事故の補償については、アクティオレンタル保険制度をご参照ください。
※この制度は、当社独自の制度であり、サポート条件は予告なく変更する場合があります。ご不明な点は、最寄営業所の担当者にお問い合わせください。

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

運転資格・法定検査等一覧表

[1] 掘削・運搬機械

機械名	区分	資格	公道運転免許	法定検査	備考
ミニバックホー（超小旋回タイプ）	機体重量3ｔ未満	特教 車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転特別教育	免 小型特殊（緑ナンバー付）大型特殊（白ナンバー付）（ホイール式のみ）	特自検 車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）特定自主検査（ブレーカーは解体用）	概ね 0.12m³ クラスまで
（ブレーカー）		特教 車両系建設機械（解体用）運転特別教育			
バックホー（超小旋回タイプ）	機体重量3ｔ以上	技 車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習			概ね 0.16m³ クラス以上
（ブレーカー）		技 車両系建設機械（解体用）運転技能講習			

[2] レンタカー・車両機械

機械名	区分	資格	公道運転免許	法定検査	備考
ダンプトラック	－	－	免 車両総重量が 7.5ｔ以上11ｔ未満；中型免許 3.5ｔ以上7.5ｔ未満；準中型免許 3.5ｔ未満；普通免許	車検 自動車検査制度の検査及び定期点検	
クレーン付トラック	つり上げ荷重1ｔ未満	特教 移動式クレーン運転業務特別教育及び玉掛け特別教育		車検 自動車検査制度の検査及び定期点検	
	つり上げ荷重1ｔ以上5ｔ未満	技 小型移動式クレーン運転技能講習及び玉掛技能講習		定自 移動式クレーン定期自主検査	

[3] 高所作業車

機械名	区分	資格	公道運転免許	法定検査	備考
自走式	作業床高さ 10m未満	特教 高所作業車運転特別教育	－	特自検 高所作業車特定自主検査	
	作業床高さ 10m以上	技 高所作業車運転技能講習			
トラック式	作業床高さ 10m未満	特教 高所作業車運転特別教育	免 車両総重量が 7.5ｔ以上11ｔ未満；中型免許 3.5ｔ以上7.5ｔ未満；準中型免許 3.5ｔ未満；普通免許	特自検 高所作業車特定自主検査	
	作業床高さ 10m以上	技 高所作業車運転技能講習		車検 自動車検査制度の検査及び定期点検	

※平成 27 年 7 月 1 日施工の労働安全衛生規則の一部改正に伴い、足場の組立て、解体又は変更に係る作業に従事する方は、「足場の組立て等の業務に係る特別教育」が必要となります。

[4] 荷役・揚重機械

機械名	区分	資格	公道運転免許	法定検査	備考
クローラクレーン	つり上げ荷重 1ｔ以上～5ｔ未満	技 小型移動式クレーン運転技能講習及び玉掛技能講習	－	揚検 揚重機検査／2年 ※つり上げ荷重3ｔ以上 定自 定期自主検査（つり上げ荷重が0.5ｔ以上のもの） 特自検（排土板付に限る）	
ベビーホイスト	－	特教 巻上げ機械運転特別教育	－	－	

[5] 基礎・地盤改良機

機械名	区分	資格	公道運転免許	法定検査	備考
くい打機 くい抜機（LHV）	機体重量3ｔ未満	特教 車両系建設機械（基礎工事用）運転特別教育	－	特自検 車両系建設機械（基礎工事用）特定自主検査	
	機体重量3ｔ以上	技 車両系建設機械（基礎工事用）運転技能講習		特自検 車両系建設機械（基礎工事用）特定自主検査	

本カタログに掲載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄の営業所までご確認ください。

【MEMO】

AKTIO Catalog Line Up

※鉄道機械レンタルカタログ以外にも各種カタログを取り揃えております。

レンタル総合カタログ

プラント&メンテナンス
カタログ

通信計測
レンタルカタログ

高所作業車・室内系足場
レンタルカタログ

環境レンタルカタログ
水処理関連・土壌汚染対策機器編

環境レンタルカタログ
ダイオキシン・アスベスト編

エア機械
レンタルカタログ

トンネルレンタルカタログ
シールド・推進・山岳

クレーン
レンタルカタログ

林業機械
レンタルカタログ

解体機械
レンタルカタログ

道路機械
レンタルカタログ

高速道路メンテナンス
カタログ

ロジコン®・工場設備
レンタルカタログ

イベント用品
カタログ

暗騒音カタログ

安全・保安用品カタログ

グリーン
レンタルカタログ

基礎機械
レンタルカタログ

ビルメンテナンスロボット
レンタルカタログ

小型機械レンタルカタログ
揚重・運搬・工具

AKTIO

鉄道機械レンタルカタログ　vol.3

発行年月／2021年11月
発　　行／株式会社アクティオ
https://www.aktio.co.jp

第1版　2111-050

※本誌収録内容の無断転載は固くお断りいたします。

株式会社アクティオ

アクティオ

検索

VEGETABLE OIL INK